



DiGiCo

Digital Mixing Console Catalog



SD SERIES

圧倒的な音響処理能力で音質、操作性、拡張性のすべてにおいて
今までのデジタル・コンソールを凌駕する“SD Series”。

ハイクオリティを発揮させる「STEALTH Digital Processing」を搭載し、
ライブサウンドのミキシング技術を芸術へ高めます。



CONTENTS

SD 7 Quantum.....	P.06	Rack.....	P.20
SD 5.....	P.08	Redundant Engine.....	P.23
SD 10.....	P.10	Solutions.....	P.28
SD 12-96.....	P.12	Immersive In-Ear Mixing/ Personal Monitoring.....	P.32
SD 8.....	P.14	Relationship based on cooperation.....	P.34
SD 9.....	P.16	Waves SoundGrid.....	P.36
SD 11i.....	P.18	Product Comparison.....	P.38
S21, S31.....	P.24		
4REA4.....	P.26		



SD Series

The latest generation of advanced Digital Mixing Console

■ 全モデル共通の操作性 一度操作を覚えてしまえば、他のモデルも迷うことなく操作可能。



Effect Rack
ステレオエフェクターがロード可能。



GEQ Rack
フェーダーがセンターにあり、常に0dBの位置を確認可能。



Multi-band Compressor
帯域可変式のマルチバンドコンプレッサーを3つ装備。



スナップショット
データの保存や呼び出しを瞬時に行える。
数は無制限。

全モデルを通して、ダイナミクスの調整画面などすべてのコントロールが同じデザインで構成されているため、一度操作を覚えてしまえば他のモデルも迷うことなく操作できます。カスタムバンクやマクロスイッチなど操作を効率化する優れた機能を搭載しており、快適なオペレーションを実現。エフェクト群も豊富で、ダイナミクスにはコンプ、ゲートにディエッサーとダッカーを追加。Waves社の豊富なプラグインエフェクトも追加できるオプションも用意しており、多彩な音作りが可能です。

- データはUSBメモリーに記録でき、バックアップや他のコンソールへの転送が簡単です。
- PCでシステム設定を組めるほか、リモートコントロールが可能なiPad用のソフトウェア「SD APP」も無償でダウンロード可能。<http://www.digico.biz>



15インチタッチスクリーン
フェーダーに対応する12系統を表示。

SD Seriesの全モデルに、タッチセンサー方式の大型15インチTFTディスプレイを採用。視認性に優れ、フェーダーに対応する12系統のチャンネルセクションを一度に表示します。フェーダーは、不用意に動かないようにプレーキがかかる100mmのタッチセンサー式を採用しています。

■ ゲイントラッキング デジタルゲイントリムがアナログゲインと密接に関連して動作するDiGiCo特有の機能。SD Seriesの全モデルに搭載されており、ラックの入力を共有しているコンソール間のゲイン調整に有効。

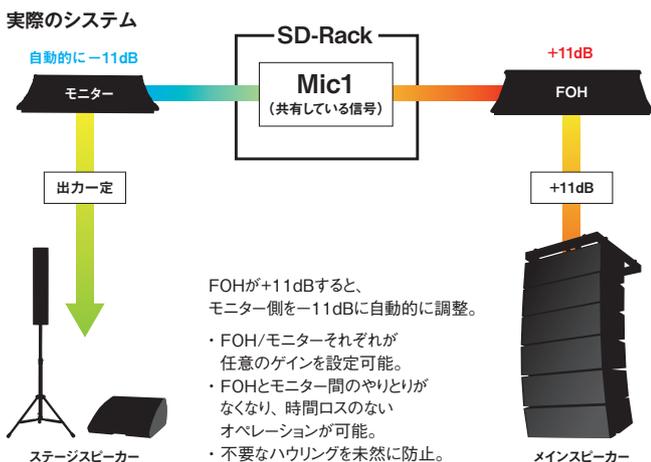
コンソールのモニター表示 動作範囲は、±40dBの範囲です。



例えば、ある入力をFOHのコンソールとモニターコンソールで共有している場合、今までのシステムだとFOHがアナログゲインを0dBから+11dBにするとモニターも+11dBになるため、オペレーター同士が連絡を取り合ってゲインの調整をする必要がありました。

ゲイントラッキングは、FOHがアナログゲインを+11dBあげると、それに反するようにモニターのデジタルゲイントリムが自動的に-11dB動き、モニターの出力のレベルを一定に保ちます。

それぞれが任意のゲインを設定できるため、オペレーター間でのやりとりがなくなります。時間ロスのない確かなオペレーションが可能になり、不要なハウリングを未然に防ぎます。



ゲイントラッキングの機能は、1台のミキサー内でも使用可能です。例えばFOHミキサーでステージモニターもコントロールする場合(いわゆる表返し)、同じ入力信号を二つのチャンネルに分けてゲイントラッキング機能を使用することで、それぞれのコントロールが可能になります。同様に同じ信号を多くのマトリクス出力などにルーティングする場合もバス側のコントロールだけではなく入力チャンネル側でのコントロールも可能になります。

現在ではSD Seriesの多くの機能のひとつとなっているゲイントラッキング機能ですが、DiGiCo社では前世代の機種から搭載しており、実際の現場で利用されてきています。他メーカー製品でも同様の機能を持つようになった今日でも、世界標準機となったDiGiCoミキシングコンソールの現場力を示す機能のひとつとなっています。



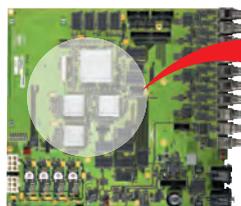
HTL (Hidden Till Lit)
フルカラーLEDでチャンネルを簡単に識別。
※SD 12-96, SD 5, SD 7Qに搭載

■ 圧倒的な音響処理能力 SD Seriesは、全モデルに“STEALTH Digital Processing (ステルス・デジタルプロセッシング)”を搭載。

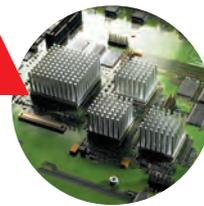


STEALTHは、フローティングポイントで動作する最新のFPGAテクノロジー「Super FPGA(Field Programmable Gate Array)」をベースに、飛躍的に効率を向上させる高性能チップ「TigerSHARC」を搭載。圧倒的な処理能力とフローティングポイント演算による広大なヘッドルームやダイナミックレンジは、音質全般を上質にし、品位を高めます。ライブ、レコーディング、ブロードキャスト、どのシーンにおいてもオペレーターの意図するサウンドを実現します。

●ブロードキャストやシアターに適した機能を追加するバージョンアップも可能です。



SD Seriesのエンジンボード



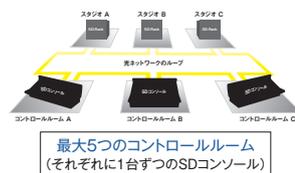
FPGAとSHARC

■ 全モデル対応のI/Oラック群 SD Seriesと組み合わせて使用するI/Oラックは、全部で6モデル。

I/Oラックは、SD Seriesの全モデルに対応します。入出力はカード方式を採用しており、現場の規模や用途に合わせてカードを選択します。多様な選択肢から必要なカードを自由に選んで、オペレーター好みのラックに仕立てられます。ラックは、MADIやオプティカルでコンソールと接続してネットワークを構築。SD-Rack Seriesでは、オプティカルで最大14台、コンソールを最大5台まで接続可能。システム内で最大504chの入出力を96kHzのリダントループでつなぎます。

※AVIOMやDanteのネットワークに対応したカードも用意しています。

アプリケーション例



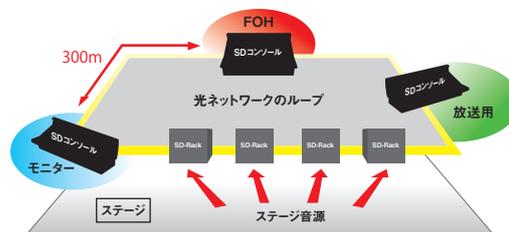
光ネットワークシステムで機材を接続
光ネットワークで別の場所にあるスタジオとSDコンソールを接続できるので、タスクに応じた柔軟なシステムを構築できます。最大でSDコンソールを5台、SD-Rackを14台まで接続可能。504chのI/Oを共有できます。

最大5つのコントロールルーム
(それぞれに1台ずつのSDコンソール)

アプリケーション例

SRと放送の同時運用

3台のSD Seriesのコンソールと4台のSD-RackをOPTOCOREの光ネットワークのループでつなぎ、リダント機能を強化。2Gシステムで、コンソール間の距離は最大300m。3台のSDコンソールは、SDコンソールのローカルI/OやSD-Rackに入力された信号を共有し、それぞれ独自のミキシング操作を行います。SD-Rackの出力は、ループ上にあるどのコンソールにも自由に割り当てられます。光ネットワークシステムで既存のシステムにコンソールを増設することでサブミックスとローカルの音源を共有・分配が可能。



I/Oラックのカードに 32bitというハイビットレートカードが登場。原音本来の姿が、立ち上がる。

It's New!



32bit ADコンバーター搭載マイクプリアンプカード
MOD-SDR-ADC32B

It's New!



32bit DAコンバーター搭載アウトプットカード
MOD-SDR-DAC32B

32bitというハイビットレートの入出力カード。

24bitが標準のデジタルオーディオに比べ、8ビットのレート差をもつサウンドは音のひとつひとつがより鮮明になり、音の再現性は極めて高くなります。本体を組み込むSD-Rackシリーズは、96kHzに対応できる高性能。ハイサンプリングレート、ハイビットレートでのオペレートを実現します。

仕様	MOD-SDR-ADC32B
THD+N% (0dB 1k)	0.002
ダイナミックレンジ A-D	123dB
ノイズ A-A	-90dBu
ノイズ A-D	-120dBFS
EIN (0dB Gain)	128dB
A-A 周波数レスポンス	20-20kHz ± 0.15dB
A-D 48k 周波数レスポンス	20-22.5kHz ± 0.1dB
A-D 96k 周波数レスポンス	20-44.5kHz ± 0.1dB
CMR @ 1kHz	77dB

※SD-Rack, SD-MINI Rack, SD-NANO Rackのスロットに挿入して使用します。(→p.20~21)



SD-Rack



SD-MINI Rack



SD-NANO Rack

仕様	MOD-SDR-DAC32B
最大出力レベル	24dBu
レイテンシー @96kHz (Rack I/O A-A)	0.89ms
THD+N% (0dBFS 1K)	0.0008 (-102dB)
ダイナミックレンジ D-A	120dB
AVGノイズ D-A (20k AES17)	-98dBu
A-A 周波数レスポンス	20-20kHz ± 0.15dB
クロストーク	-120dB
公称インピーダンス	600Ω
出力インピーダンス	50Ω



SD Series SD 7 Quantum オープンブライス

SD7Q-56EXHD-32B with SD-Rack (HMA) / SD7Q-WS(-HMA/-NC/-ST)

※既存のSD 7をSD 7 Quantumにアップグレードが可能です。詳細はお問い合わせください。

SD 7 Quantum

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式(VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
最大256chプロセッシング (入力チャンネル)	最大128ch (AUX/GRPの総計)	モノ/ステレオ/ サラウンド×2	最大48入力×48出力	36	96/48kHz, 24bit

最新・最速のオーディオ処理能力

- “ステルス・デジタルプロセッシング” (P.05) をベースに第7世代の最新のFPGAデバイスを3つ搭載。圧倒的な音響処理能力をさらに拡張。よりパワフルに進化したミキシング機能を提供。
- Quantumエンジンの内部では、最大2,000チャンネルを96kHzで688のプロセッシングバスに送信可能。新しいGTXポートは6.6GHzで動作し、最速のデータ送信を実現。
- 3基の第4世代SHARCがFPGAの補間アルゴリズムを制御。暖かいアナログ感覚を生成。

圧倒的な音響処理能力が生み出す、革新的なプロセッシング

- 特許取得済みの「Nodal Processing」は、全てのAUXセンドに入力チャンネルと同等のEQやダイナミクスの機能を装備。圧倒的な処理能力を使用した革新的な機能として、ミキシングエンジニアの能力を最大限に引き出し、アーティストのイメージに近接。
- solo機能がコンソールのほぼすべてのポイントで再現可能で、そのソースがどのように処理されたかを検聴できる「True Solo」機能を搭載。
- チャンネルストリップの新しいアルゴリズム「Mustard」を追加。標準のSDプロセッシングと組み合わせて使用すると、プリアンプ、フィルター、EQ、ゲート、および選択したコンプレッサータイプを既存のチャンネルストリップに追加。
- 任意の位置の任意のチャンネルタイプに自由に挿入できるプロセッサー「Spice」も投入。

超大型システムも可能にする構成力と豊富な入出力系統

- 標準でオプティカル端子を装備しており、最大5台のSDシリーズコンソールと最大14台のSD-Rackを接続して504chの大規模システムを96kHzで構築可能。オプションでデュアルループにアップグレードにすれば、1008chのIOを共有できる超大型システムが可能。
- UB MADIを内蔵。USBを介して48ch (@48kHz) のPCレコーディングやプレイバックが可能。
- DMIカードを装着できるスロットを装備。現場に合わせた設定が可能。
- アップグレードキットなしでWaves Soundgridに対応可能。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。



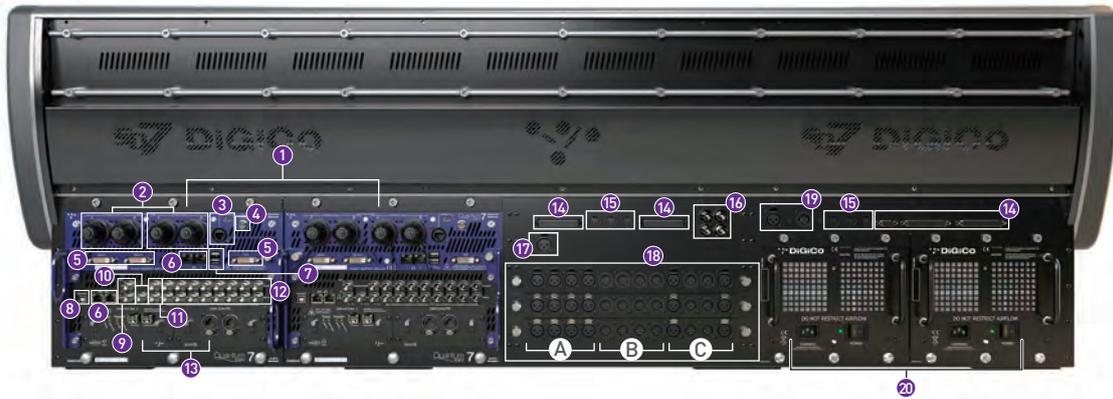
■ Mustardのダイナミクス画面



■ 平常時



■ バックライト点灯時



- 1 エンジンA&B
リダント用のエンジンを搭載
- 2 オプティカル I/O
左:ループ1、右:ループ2(オプション)
HMA端子、OpticalCon、ST端子
より選択
デュアルのリダントループを組む
ことが可能
- 3 WAVESの端子
- 4 PCリセットボタン
- 5 DVIポート
- 6 Ethernet RJ45ポート
- 7 USBポート
- 8 UB-MADI
- 9 AES/EBUクロック I/O
- 10 VIDEO REFERENCE クロック I/O
- 11 ワードクロック I/O
- 12 MADI インターフェース
- 13 1:Overview、2:未使用、3:テスト
- 14 GPIO
- 15 MIDI インターフェース
- 16 VIDEO I/O
- 17 パラレルトークバックマイク
- 18 I/Oモジュール
A: Mic/Line Input
B: Line Output
C: AES/EBU I/O
- 19 SAMPTE I/O
- 20 電源
ホットスワップ可能

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン



SD7QT for Theatre オープンプライス

劇場や演劇に特化した
機能を備えたSD7Q

- UKロンドンの劇場やミュージカル
のニーズを取り込んだ機能を豊富
に装備。
※オプションのアップグレードキットが必要です。



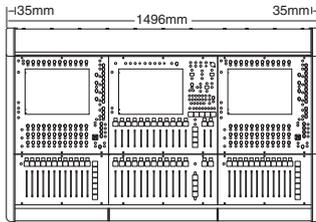
SD7QB for Broadcast オープンプライス

放送中継の機能を
もちあわせたSD7Q

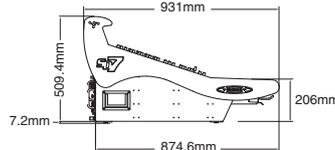
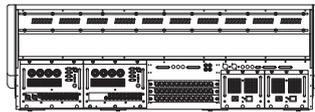
- SD7Qの標準機能5.1chサラウンド
にミックスマイナス、スピーカーセレクトなど
のブロードキャスト固有の機能を追加。
※オプションのアップグレードキットが必要です。

DIMENSION 寸法図

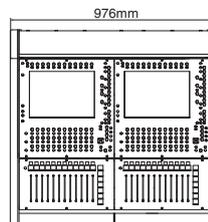
■ SD7Q



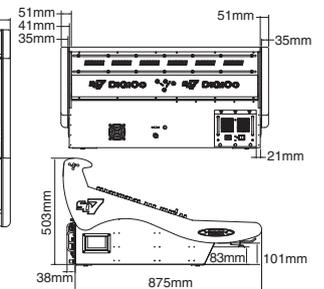
質量: 141kg



■ EX007Q(オプション)



質量: 80kg



OPTION オプション

※価格はすべてオープンプライス

■ EX007Q



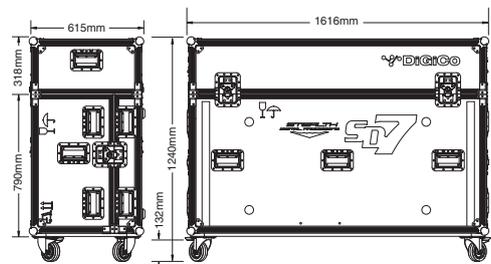
SD7Q上で一度に制御できるチャンネル数と実質
フェーダーを拡張するユニット。2つの画面を搭載し、
メーターや機能はSD7Qと同じ。経済的なCAT5ケー
ブルで100m延長でき、SD7Qのリモートコントロー
ラーとしても利用可能。

※オプションでフライトケースも用意しています。(FC-EX007)

- SD7-SCRIPT :
SD7Q用スクリプトトレイ。

- SD7-TUPG :
SD7Q用シアターモデルへのアップグレードキット。
- SD7-BUPG :
SD7Q用ブロードキャストモデルへのアップグレード
キット。

■ FC-SD7 : SD7Q用フライトケース。



RACK ラック

※MADI伝送

SD-Rack ▶ P.20
SD-MINI Rack ▶ P.21

BNC同軸、各種オプチャルケーブル

SD-NANO Rack ▶ P.21

各種オプチャルケーブル

D2-Rack ▶ P.22

RJ45/BNC同軸ケーブル

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーション
ソフトウェア「SD APP」を用意。

▶ P.29

SD5

視認性の高いディスプレイを3面搭載。
頻繁にアクセスする機能を中央に集め、操作性を向上。



SD Series SD 5 オープンブライス

SD5-56EXHD-32B with SD-Rack(HMA) / SD5-WS(-HMA/-NC/-ST)

SD 5 CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式(VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
最大253chプロセッシング (入力チャンネル/AUX/GRP/ソロバスの総計)	最大128ch (AUX/GRP/LCR/5.1を含む マスター系/ソロバスの総計)	モノ/ステレオ/ サラウンド×2	最大24入力×24出力	36	96/48kHz、 24bit

視認性と操作性を高めた最新モデル

- 視認性の高い15インチの大画面を3面搭載。チャンネルやシステム全体の把握がしやすくレイヤー操作も少なくなるため、無駄のないオペレーションが可能。
- 2つのメーターブリッジは、各入出力チャンネルだけでなく、モノ、ステレオ、LCR、5.1chなどのシグナルレベルも表示可能。
- 頻繁にアクセスするマクロキーやスナップショットを中央部分に集中。ミックスポジションから至近距離でのオペレーションを実現。
- “ステルス・デジタルプロセッシング” (P.05) による圧倒的な処理能力によるスムーズな操作性を確立。複数のオペレーターによる操作も可能になり、複雑なシステムにも対応可能。

サンプリングレート192kHzに対応できる高性能

- 192kHzという高解像度のサンプリングレートに対応できる能力をもちあわせており、高次元の録音を実現。(動作は96kHzまで)

静音設計

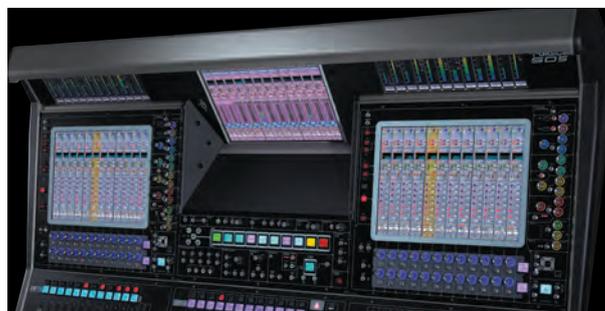
- ホットスワップ可能な2つのPSUはヒートシンクによる放熱方式を採用し、さらなる静音性を実現。客席の近くにも設置が可能。

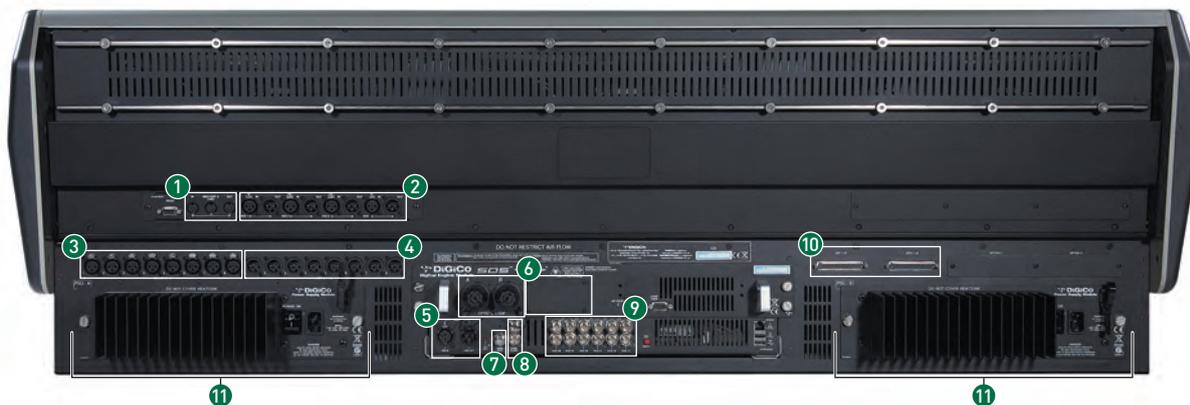
美しさ際立つサーフェス

- エンコーダーの周囲に配したLEDにより、チャンネルを明確に識別可能。屋外の太陽光の下でも優れた視認性を保ち、暗い場所で輝くフルカラーのサーフェスは美しさの極み。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。





- ① MIDI インターフェース
- ② AES/EBU I/O
- ③ LINE Input
- ④ LINE Output
- ⑤ AES/EBU クロック I/O
- ⑥ オプティカル I/O
左:ループ1、右:ループ2
HMA端子、OpticalCon、ST端子より選択
※ループ2に端子を追加(オプション)すれば、デュアルのリダン
ダントループを組むことが可能。
- ⑦ VIDEO シンク
- ⑧ ワードクロック I/O
- ⑨ MAD I インターフェース
48kHz時には3系統のリダンダントが可能
- ⑩ GPIO
- ⑪ 電源
ホットスワップ可能

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン



SD5B for Broadcast

オープンブライズ

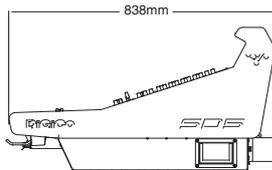
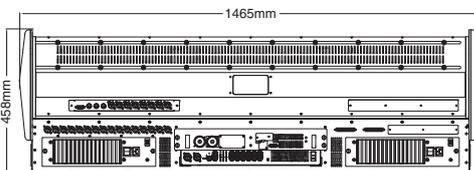
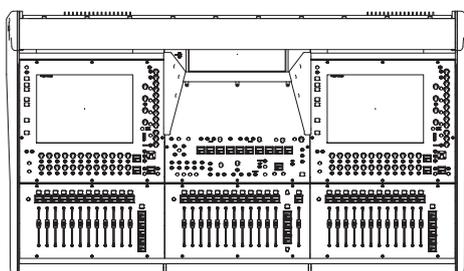
放送中継の機能をもちあわせたSD5

■ SD5の標準機能5.1ch サラウンドにミックスマイナス、スピーカーセレクトなどのブロードキャスト固有の機能を追加。

※オプションのアップグレードキットが必要です。

DIMENSION 寸法図

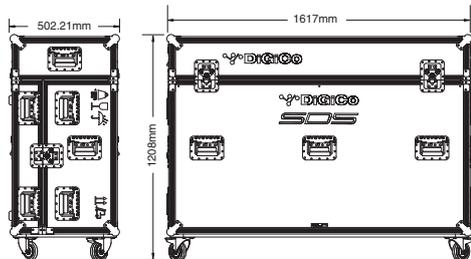
■ SD5



質量 : 116kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

■ FC-SD5 : SD5用フライトケース。



■ WAVES-SD5 :

Waves SoundGrid アップグレードキット。

■ SD5-BUPG :

SD5用ブロードキャストモデルへのアップグレードキット。

RACK ラック ※MADI伝送

SD-Rack ▶ P.20
SD-MINI Rack ▶ P.21

SD-NANO Rack ▶ P.21

D2-Rack ▶ P.22

BNC同軸、各種オプチャルケーブル

各種オプチャルケーブル

RJ45/BNC同軸ケーブル

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーション
ソフトウェア「SD APP」を用意。

▶ P.29

SD^{TEN}

96kHzプロセッシングによるハイグレードなオペレーション。
先進の拡張性で最大504chをループ可能。



SD Series SD 10 オープンブライス

SD10 with SD-Rack 32B(HMA) / SD10 with D-Rack(HMA) / SD10-WS(-MADI/-HMA/-NC/-ST)

SD 10 CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
144ch	64ch	モノ/ステレオ×2	最大24入力×24出力	24	96/48kHz、 24bit

高解像度の音響処理によるクリアな音質

- “ステルス・デジタルプロセッシング”を採用。(P.05)
高品位な音質とスムーズな操作性を実現。
- サンプリングレート96kHzの高い解像度による原音に忠実で明瞭度の高い音質を実現。

大規模ライブSRも余裕を持って対応可能な入出力系統

- 入出力拡張用のSD-Rackを使用すると最大14台、SD10を含むSDシリーズコンソールを最大5台接続して入出力504chにアクセス可能な大規模システムを96kHzで構築可能。
- 豊富なバス系統を獲得。8バンドPEQ、ディレイ、コンプレッサー、ゲートの他、マスターセクションには24系統の32バンドGEQ、24系統のコントロールグループを備えています。
- ソロバスも2系統あり、モニターコンソールとしても活躍可能。

移動やセッティングが容易な60kgの軽量設計

- SD8とほぼ同じ大きさで、10kg以上の減量に成功。移動やセッティング時の負荷を軽減します。

リダンダントを可能にするエンジンを用意

- フラッグシップモデル「SD7」のデュアルエンジンと同様の動きをする「SD10-RE」をオプションで用意 (P.23)。リダンダントを可能にし、確実なシステム運用をさらに堅固にします。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。





- 1 オプションでWAVESにアップグレードした際に搭載
- 2 GPIO
- 3 オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択
- 4 ライト端子
- 5 MIDI インターフェース
- 6 AES/EBU I/O
- 7 Mic/Line Input
- 8 Line Output
- 9 電源
ホットスワップ可能
- 10 AES/EBUクロック I/O
- 11 ワードクロック I/O
- 12 MADI インターフェース
48kHz時には2系統のリダンダントが可能
- 13 VGAポート
- 14 Ethernetポート
- 15 USBポート

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン



SD10T for Theatre
オープンブライズ

劇場や演劇に特化した機能を備えたSD10

- UKロンドンの劇場やミュージカルのニーズを取り込んだ機能を豊富に装備。

※オプションのアップグレードキットが必要です。



SD10B for Broadcast
オープンブライズ

放送中継の機能をもちあわせたSD10

- SD10の標準機能に5.1ch サラウンド、ミックスマイナス、スピーカーセレクトなどのブロードキャスト固有の機能を追加。

※オプションのアップグレードキットが必要です。

OTHER VERSION 別モデル



SD10-24
SD10-24-WS-MADI: オープンブライズ

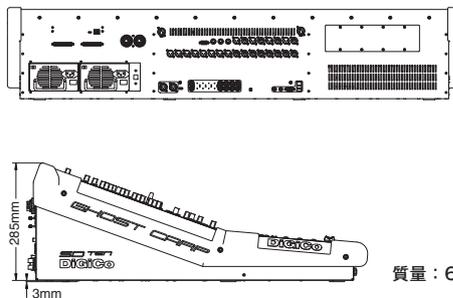
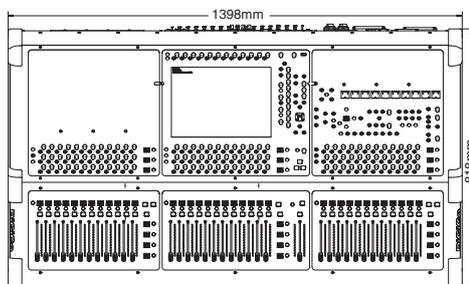
※オプティカルに対応したモデルも用意しています。

フェーダー数を減らしてよりコンパクトに

- SD10と同じ機能を持たせ、フェーダーを25本に集約。スペースの限られたライブハウスや効果卓にも最適。

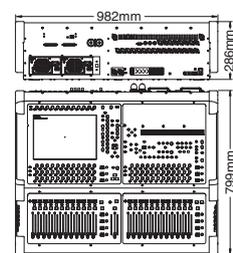
DIMENSION 寸法図

■ SD10



質量: 60kg

■ SD10-24

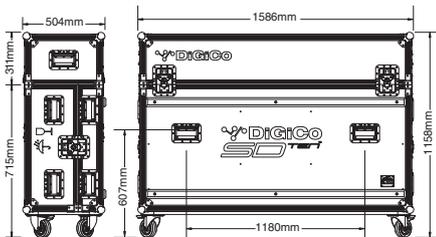


質量: 45.2kg

OPTION オプション

※価格はすべてオープンブライズ

■ FC-SD10: SD10用フライトケース。



■ SD10-OPT-HMA: SD10用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。

■ SD10-OPT-NC: SD10用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。

■ SD10-OPT-ST: SD10用オプティカルアップグレードキット。ST端子。

■ SD10-BUPG: SD10用ブロードキャストモデルへのアップグレードキット。

■ SD10-TUPG: SD10用シニアモデルへのアップグレードキット。

■ WAVES-SD10: Waves SoundGrid アップグレードキット。

■ FC-SD10-24: SD10-24用フライトケース。

■ SD-RR-PSU: リモートPSUラックキット。 ※PSUは付属していません。

■ PSU-SPX-1-MOD: シングルPSU。

■ SD10-RE: (P.23) リモートフェーダー付SD10用リダンダントエンジン。



RACK ラック ※MADI伝送

SD-Rack ▶ P.20
SD-MINI Rack ▶ P.21

SD-NANO Rack ▶ P.21

D2-Rack ▶ P.22

D-Rack ▶ P.23

BNC同軸、各種オプティカルケーブル 各種オプティカルケーブル

RJ45/BNC同軸ケーブル

RJ45/各種オプティカルケーブル
※オプションのLBBが必要

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーション
ソフトウェア「SD APP」を用意。

▶ P.29

SD12 96

小型軽量で高音質、高性能。
しかも、2画面構成。
マルチコンソールシステムの中でも活躍。



SD12-96 with SD-Rack 32B-MADI

SD Series SD 12-96 オープンブライス

SD12-96 with D2-Rack / SD12-96 with SD-Rack 32B (-MADI / -HMA) / SD12-96 with SD-Rack 32B+SD MINI Rack / SD12-96-WS

SD 12-96

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
96ch	48ch	モノ/ステレオ×2	最大12入力×8出力	12	96/48kHz, 24bit

2画面を搭載し、視認性と操作性を向上

- 15インチのタッチスクリーンを2画面搭載。ひと目で全体の把握ができ、直感的に素早いオペレーションが可能。片方をセットアップやマスター画面として使用しながら、もう一面で入力チャンネルをオペレーションする、といった使い方が可能。左右それぞれの画面で別々のオペレーターが操作するといった使い方も可能。
- ライトニングバーやエンコーダーの周囲をフルカラーLEDで彩るHTL (Hidden Till Lit)を採用。屋外でも視認性を保ち、暗い場所で輝くサーフェスは機能美を超えた美しさ。また、ダイナミクスのゲインリダクションメーターも追加。

高性能を軽量コンパクトに

- "ステルス・デジタルプロセッシング" (P.05)の圧倒的な処理能力は複数のオーダーも瞬時に処理。ストレスなく快適なオペレーションが可能。
- サンプリングレート96kHz標準。原音をより忠実に再現できる能力を余すところなく発揮。
- デュアルのリダントループを可能にするオプティカル端子のスペースを用意。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。

マルチコンソールシステムの中でも活躍

- 他のSD-SeriesやI/Oラックと互換性あり。認識可能チャンネル296から任意のチャンネルを選択して運用。
- 入出力それぞれ48ch[※]のPCLレコーディングやプレイバックを簡単に行える"UB-MADI"を内蔵。USB2.0を使用してPCに接続。
※サンプリングレート48kHz時
- オプションでオプティカルにも対応可能。





- 1 電源
- 2 DVIポート
- 3 コンソールUSBポート
- 4 Ethernetポート
- 5 DMIスロット
- 6 オーディオUSBポート
- 7 ワードクロック/I/O
- 8 MADIインターフェース

- 9 GPI/GPO
- 10 RS422
- 11 MIDIインターフェース
- 12 AES/EBU I/O

- 13 Mic/Line Input
- 14 Line Output

※オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択
ループ1、ループ2の両方に搭載すれば、デュアルのリダンダント
ループを組むことが可能。

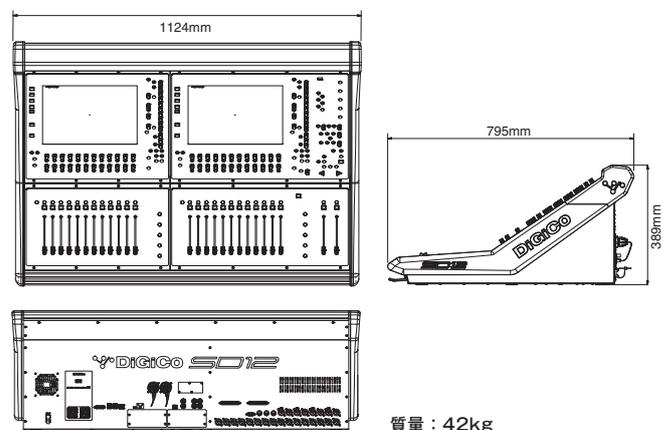
DMI CARDS DMIカード



■ オプションで入出力拡張用のDMI (DiGiCo Multichannel Interface) カードを用意しています。任意のフォーマットに変換する多様なカードを用意しており、I/Oラックへの接続や用途に合わせて選択可能です。背面のDMIカード用のスロットに入れて使用します。

※DMIカードの詳細はP.28参照

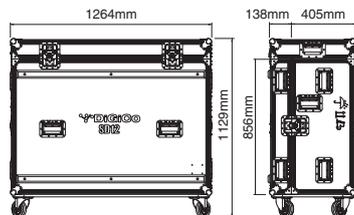
DIMENSION 寸法図



質量：42kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

■ FC-SD12 : SD12用フライトケース。



- SD12-OPT-HMA : SD12用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- SD12-OPT-NC : SD12用オプティカルアップグレードキット。OpticalCON端子。
- SD12-OPT-ST : SD12用オプティカルアップグレードキット。ST端子。

Software ソフトウェア

■ SD APP

SD Seriesをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション。



ステージや客席などで、実際に音を聞きながら遠隔操作が可能。
※SD APPの詳細はP.29参照

Available on the **App Store** Apple Storeより
フリーダウンロード

RACK ラック ※MADI伝送

- SD-Rack ▶ P.20
- SD-MINI Rack ▶ P.21
- SD-NANO Rack ▶ P.21
- D2-Rack ▶ P.22
- D-Rack ▶ P.23

BNC同軸、各種オプティカルケーブル

各種オプティカルケーブル

RJ45/BNC同軸ケーブル

RJ45/各種オプティカルケーブル
※オプションのMOD-DMI-MADI-Cが必要

SD8

快適なオペレーションで精度の高いSRを実現。
高級感あふれるサーフェスを持つ
スタンダードクラスのベストセラーモデル。



SD Series SD8 オープンブライス

SD8-WS

SD8 CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
120ch	48ch	モノ/ステレオ×2	最大16入力×16出力	24	96/48kHz、 24bit

高級感あふれるサーフェス

- 落ち着いた輝きを静かに放つ高級感あふれるサーフェス。
- 暗い現場でも視認性の高いLCDディスプレイや電子ラベル。
- 左上には、PCを置くスペースを確保。マルチレコーディングもコンパクトに行えます。

各種ステージラックを選択可能

- 各種ステージラックと、コンソールの制御を行うサーフェスの2つで構成。必要なシステムを簡潔にまとめられます。
- 予備電源を標準で搭載。突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 1台のサーフェスにつき、各種ステージラックは2台まで接続可能。(サンプリングレート48kHzの場合)

優れた音響性能による精度の高いライブSRを実現

- “ステルス・デジタルプロセッシング”を採用。(P.05)
- サンプリングレート96kHzに対応しており、SD10、SD5、SD7との併用も可能。
- 物理フェーダー37本を備えており、チャンネルへのアクセスが容易。
- フェーダー脇には、20セグメントの高解像度LEDのメーターを装備。

オプションカードの追加でオプティカルによる伝送が可能

- 光ネットワークにより長距離間の伝送が可能になり、大きな会場でのSRにも対応可能。
- リダンダント機能により、仮に1本が断線してももう片方のケーブルに瞬時に切り替えて伝送を維持。

OSC (Open Sound Control)

- DiGiCoのSDコンソールのサーフェスから、KLANG:technologiesなどOSCプロトコルに対応するデバイスの外部制御が可能。





- ① ライト端子
- ② MIDI インターフェース
- ③ AES/EBU I/O
- ④ Mic/Line Input
- ⑤ Line Output
- ⑥ 電源
- ⑦ AES/EBUクロック I/O
- ⑧ ワードクロック I/O
- ⑨ MADI インターフェース
- ⑩ VGAポート
- ⑪ Ethernetポート
- ⑫ USBポート

※オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA, OpticalCon, STより選択

OTHER VERSION 別モデル

SD8-24

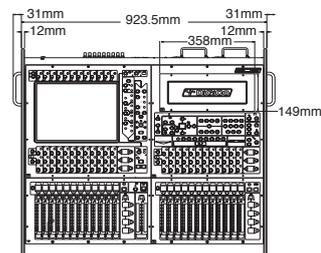


SD8-24

SD8-24-WS : オープンブライズ

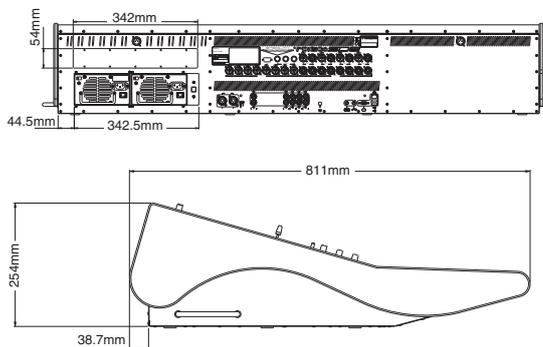
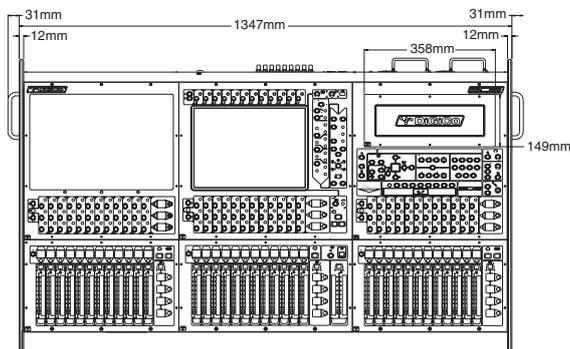
フェーダー数を減らしてよりコンパクトに

- SD8と同じ機能を持たせ、フェーダーを25本に集約。
スペースの限られたライブハウスや効果卓にも最適。



質量 : 50kg

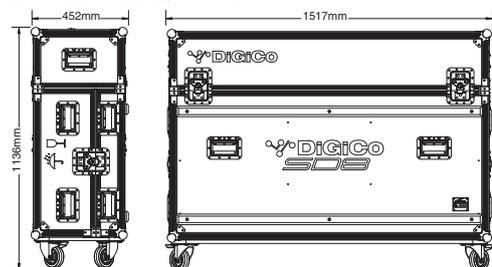
DIMENSION 寸法図



質量 : 71.3kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

■ FC-SD8 : SD8用フライトケース。



- SD8-OPT-HMA : SD8用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- SD8-OPT-NC : SD8用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。
- SD8-OPT-ST : SD8用オプティカルアップグレードキット。ST端子。
- WAVES-SD8 : Waves SoundGrid アップグレードキット。

- SD-RR-PSU : リモートPSUラックキット。
※PSUは付属していません。
- PSU-SPX-1-MOD : シングルPSU。
- FC-SD8-24 : SD8-24用フライトケース。
- COVER-SD8 : SD8用ダストカバー。
- COVER-SD8-24 : SD8-24用ダストカバー。

RACK ラック ※MADI伝送

- SD-Rack ▶ P.20
SD-MINI Rack ▶ P.21
 - SD-NANO Rack ▶ P.21
 - D2-Rack ▶ P.22
 - D-Rack ▶ P.23
- BNC同軸、各種オプティカルケーブル 各種オプティカルケーブル RJ45/BNC同軸ケーブル RJ45/各種オプティカルケーブル
※オプションのLBBが必要

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーション
ソフトウェア「SD APP」を用意。

▶ P.29

SD9

ラックを標準仕様化してシステムを簡潔に、コストパフォーマンス高く提供。



D-Rack



SD Series SD9 オープンブライス

SD9 with D-Rack / SD9 with dual D-Rack

SD9 CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
96ch	48ch	モノ/ステレオ×2	最大12入力×8出力	12	96/48kHz、 24bit

ラックを標準仕様化

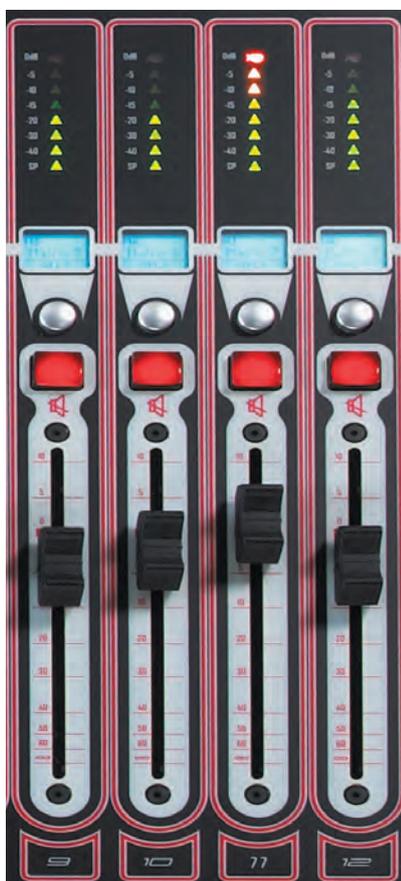
- 入出力を集約するD-Rackと、コンソールの制御を行うサーフェスの2つで構成。必要なシステムを簡潔にまとめられます。
- サーフェス、D-Rackともに予備電源を標準で搭載。突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 1台のサーフェスにつき、D-Rackは2台まで接続可能。
- CAT5ケーブル(75m)付属。
- オプションで長距離伝送が可能になる光ネットワークに対応可能。

高性能をコンパクトに収めた デジタル・ミキシングコンソール

- “ステルス・デジタルプロセッシング”を採用。(P.05) 上位機種とまったく同じスムーズな操作性を実現。
- 1㎡に余裕で収まるコンパクトなサーフェス。スペースの限られた空間に最適。
- KLANG:technologiesの製品と接続し、サーフェスからコントロールが可能。

オペレーターの感性を十分に引き出す 細かな音響調整

- 4バンド・パラメトリックイコライザーやダイナミクスなどを自由に設定可能。ステレオエフェクターを12系統、32バンド・グラフィックイコライザーを16系統搭載。
- オプションでWaves社のプラグインテクノロジー“Waves SoundGrid”に対応できるキットを用意。専用のプロセッシングサーバーと接続し、Waves社の豊富なプラグインエフェクトを使用可能。





- 1 ライト端子
 - 2 GPIO
 - 3 MIDI インターフェース
 - 4 AES/EBU Input
 - 5 Mic/Line Input
 - 6 電源
 - 7 AES/EBU Output
 - 8 Line Output
 - 9 ワードクロック I/O
 - 10 MADI インターフェース
 - 11 D-Rack接続用CAT5ポート
 - 12 VGAポート
 - 13 Ethernetポート
 - 14 USBポート
- ※オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択(写真はOpticalCon)

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン

SD9T

SD9T for Theatre

オープンブライズ

劇場や演劇に特化した機能を備えたSD9

■ UKロンドンの劇場やミュージカルのニーズを取り込んだ機能を豊富に装備。

- ・チャンネルセット
- ・マトリクスノードディレイ
- ・コントロールグループキューパネル
- ・スナップショット
- ・チャンネルキュー
- ・モジュールキュー
- ・プレイヤー機能 など

※オプションのアップグレードキットが必要です。



■ Channel Set (左上図) チャンネルセット

選択した入力チャンネルをセット(入力のグループ化)し、そのセットをコントロールグループにアサインすれば、セットされた入力チャンネルがグループ化されるため、分かりやすく素早い作業が行えます。



■ Control Group Cues Panel (左下図) コントロールグループキューパネル

キューリストと同時に表示されたコントロールグループの表から、メンバーのアサインを簡潔に設定できる機能です。

■ Matrix Nodal Delay マトリクスノードディレイ

マトリクスのマスター出力だけでなくノード側(子供側)にも最大1.3秒のディレイを装備し、Cue List(シンチェンジ)にも対応しています。

SD9B

SD9B for Broadcast

オープンブライズ

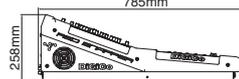
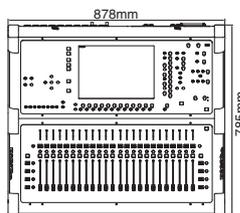
放送中継の機能をもちあわせたSD9

■ SD9の標準機能に5.1ch サラウンド、ミックスマイナス、スピーカーセレクトなどのブロードキャスト固有の機能を追加。

※オプションのアップグレードキットが必要です。



DIMENSION 寸法図



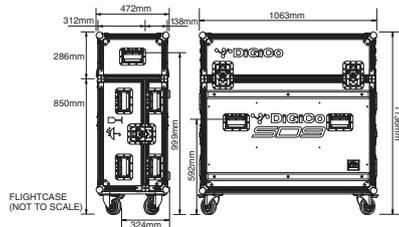
質量 : 36kg

OPTION オプション

※価格はすべてオープンブライズ

■ FC-SD9 :

SD9用フライトケース。



■ SD9-OPT-HMA :

SD9用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。

■ SD9-OPT-NC :

SD9用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。

■ SD9-TUPG :

SD9用シアターモデルへのアップグレードキット。

■ SD9-OPT-ST :

SD9用オプティカルアップグレードキット。ST端子。

■ WAVES-SD9 :

Waves SoundGridアップグレードキット。

■ SD9-BUPG :

SD9用ブロードキャストモデルへのアップグレードキット。

■ COVER-SD9 :

SD9用ダストカバー。

■ SD-RR-PSU :

リモートPSUラックキット。
※PSUは付属していません。

■ PSU-SPX-1-MOD :

シングルPSU。

RACK ラック

※MADI伝送

SD-Rack ▶ P.20
SD-MINI Rack ▶ P.21

SD-NANO Rack ▶ P.21

D2-Rack ▶ P.22

D-Rack ▶ P.23

BNC同軸、各種オプティカルケーブル

各種オプティカルケーブル

RJ45/BNC同軸ケーブル

RJ45/各種オプティカルケーブル
※オプションのLBBが必要

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーション
ソフトウェア「SD APP」を用意。

▶ P.29

SD 11i

ポータビリティに優れ、
ラックマウントも可能な高品位小型ミキシングコンソール。



SD Series SD 11i オープンブライス

SD11i-WS / SD11i with D-Rack

SD 11i CORE2

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ 選択式 (VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)	サンプリングレート
80ch	24ch	モノ/ステレオ×2	最大12入力×8出力	8	96/48kHz、 24bit

ラックマウントできる 小型デジタル・ミキシングコンソール

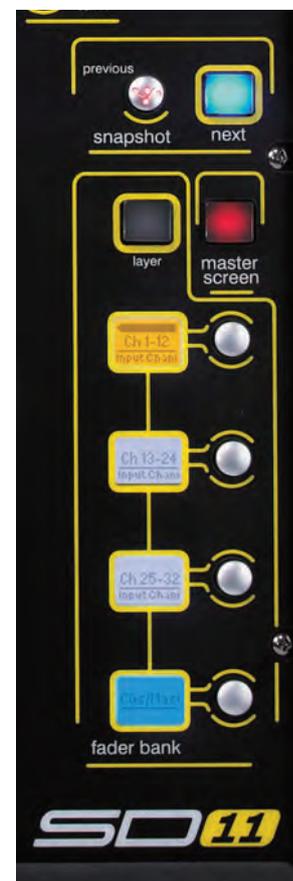
- サイドのアームレスト内にラックマウントアングルを装備しており、台置きで使用のほかラックマウントも可能。標準の19インチラックに収納。
- 一人で持ち運びできるポータビリティに優れたコンパクトなサイズ。
- 耐久性に優れたシャーシ。
ワークサーフェスにも軽量で衝撃に強いポリカーボネートを採用。

小さいながらも高品位なパフォーマンスを実現

- “ステルス・デジタルプロセッシング”を採用。(P.05)
上位機種とまったく同じスムーズな操作性を実現。
- 4バンド・パラメトリックイコライザーやダイナミクスなど基本的なプロセッシングのほか、出音の臨場感を高めるステレオエフェクターを8系統、32バンド・グラフィックイコライザーを12系統搭載。
- KLANG:technologiesの製品と接続し、サーフェスからコントロールが可能。
- オプションでWaves社のプラグインテクノロジー“Waves SoundGrid”に対応できるキットを用意。専用のプロセッシングサーバーと接続し、Waves社の豊富なプラグインエフェクトを使用可能。

豊富なローカルI/O

- 16Mic/Line入力、8ライン出力、AES/EBU入出力を備えており、スタンドアローンでも活躍可能。
- 入出力拡張用のラックも豊富にそろえています。
- オプションで長距離伝送が可能になる光ネットワークに対応可能。





- 1 ライト端子
- 2 Mic/Line Input
- 3 Line Output
- 4 オプションでWAVESにアップグレードした際に搭載
- 5 AES/EBU I/O
- 6 GPIO
- 7 MIDI インターフェース
- 8 電源
- 9 ワードクロック I/O
- 10 MADI インターフェース
- 11 D-Rack接続用CAT5ポート
- 12 VGAポート
- 13 Ethernetポート
- 14 USBポート

※オプションでオプティカル端子の搭載可能
HMA、OpticalCon、STより選択

UPGRADE VERSION アップグレードバージョン



SD11B for Broadcast

オープンプライス

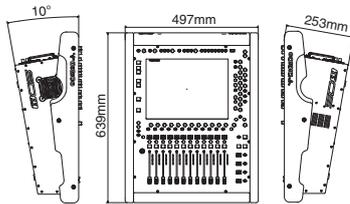
放送中継の機能をもちあわせたSD11

- SD11iの標準機能に5.1ch サラウンド、ミックスマイナス、スピーカーセレクトなどのブロードキャスト固有の機能を追加。

※オプションのアップグレードキットが必要です。

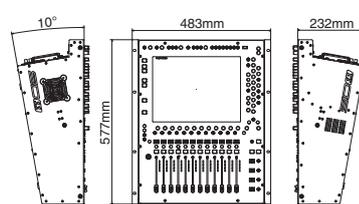
DIMENSION 寸法図

■ サイドアーム付き



質量：23.3kg

■ サイドアームなし



質量：22.2kg

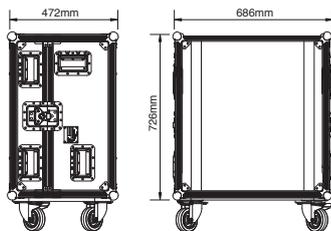
OPTION オプション

※価格はすべてオープンプライス

- WAVES-SD11 : Waves SoundGrid アップグレードキット。



- FC-SD11-2 : SD11i用フライトケース、車輪付。



- COVER-SD11 : SD11i用ダストカバー。
- FC-SD11 : SD11i用フライトケース。
- SD11-BUPG : SD11i用ブロードキャストモデルへのアップグレードキット。

- SD-RR-PSU : リモートPSUラックキット。※PSUは付属していません。
- PSU-SPX-1-MOD : シングルPSU。



SD-RR-PSU フロントパネル
SD-RR-PSUにPSU-SPX-1-MODを2台入れた状態。ホットスワップ可能。

- SD11-OPT-HMA : SD11i用オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- SD11-OPT-ST : SD11i用オプティカルアップグレードキット。ST端子。
- SD11-OPT-NC : SD11i用オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。

RACK ラック

※MADI伝送

SD-Rack ▶ P.20
SD-MINI Rack ▶ P.21

BNC同軸、各種オプティカルケーブル

SD-NANO Rack ▶ P.21

各種オプティカルケーブル

D2-Rack ▶ P.22

RJ45/BNC同軸ケーブル

D-Rack ▶ P.23

RJ45/各種オプティカルケーブル
※オプションのLBBが必要

APPLICATION SOFTWARE

アプリケーションソフトウェア

iPad用リモートコントロール・アプリケーション
ソフトウェア「SD APP」を用意。

▶ P.29

SD-Rack Series

- “ステルス・デジタルプロセッシング” (P.05) を採用した、高品位な入出力拡張用ラック。
- オプティカルで最大14台のSD-Rack (MINI、NANO含む) とSDシリーズコンソールを最大5台接続して504chの大規模システムを構築可能。SDコンソールはループ上にある入出力のすべてを共有可能。
- 最新の192kHzのサンプリングレートに対応。96kHz、48kHzにも切り替え可能。
- FOHとモニターなど複数のコンソールを使うSRの現場に便利なゲイントラッキング (P.04) やスプリット機能 (下記参照) を装備。
- 各機能を設定するバックライト付のディスプレイを配置。
- USBを使用してPCまたはインテル® ベースのMacからすべてのSD-Rackの設定を監視および制御ができます。

SD-Rackの入出力信号を共有

SDコンソール同士のシステムでは、SD-Rackの入力信号だけでなく出力信号も共有できます。FOHとモニター用にそれぞれラックをそろえる必要がなくなるうえ、現場で引き回すケーブルも減少するため、セットアップの時間も削減できます。

SDコンソールは最大5台
SD-Rackは最大14台を接続し、
504chのI/Oを共有可能。



スプリット機能

任意の入力信号を同じSD-Rackの任意の出力ヘッダに送る機能で、アナログ・デジタルの両方に適用されます。送られた信号はゲイントラッキングのON/OFFが選択でき、ONにすると自動的にゲイントラッキングされます。入力のアナログゲインに変更があっても出力のデジタルトリムで相殺されます。「MADI SPLIT MAIN」「MADI SPLIT AUX」とラベリングされたMADIポートにも適用されます。



■ 各出力カードには、スプリット機能のON/OFFとゲイントラッキングのON/OFFを示すLEDがついています。

ゲイントラッキング ON/OFF
スプリット機能 ON/OFF



■ 同じSD-Rack内でのスプリットであれば、上部にあるパネルで設定できます。

※別のSD-Rackにスプリットする時は、コンソールからの操作が必要になります。

SD-Rack 10U オープンブライズ

SD-Rack オプティカル未装着、MADI。 **SD-Rack-HMA** オプティカル対応、HMA端子。 **SD-Rack-NC** オプティカル対応、OpticalCon端子。 **SD-Rack-ST** オプティカル対応、ST端子。



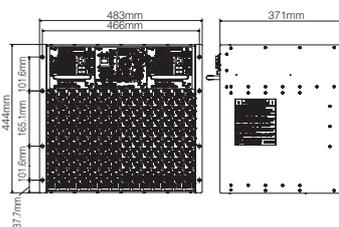
- ホットスワップが可能な電源を2つ標準で装備。
- 入出力各7スロット分のカードを挿入し、最大56in+56outを自由に構築。
- コンソールへは、2G オプティカルかMain/Auxの2つのMADIで接続。2×5m BNC同軸ケーブル、2×100m BNC同軸ケーブル付属。
- W483×H444×D371mm、33kg
- 消費電力:300W (ピーク時)

Cards SD-Rack、SD-MINI Rack、SD-NANO Rack用選択可能カード



- ① **MOD-SDR-ADC32B: NEW**
192kHz、マイク/ライン入力×8
各チャンネル32ビットAD変換
各チャンネルに+48Vファンタム電源供給可能。
- ② **MOD-SDR-ADC:**
192kHz、マイク/ライン入力×8
各チャンネルに+48Vファンタム電源供給可能。
- ③ **MOD-SDR-DAC32B: NEW**
192kHz、アナログライン出力×8
各チャンネル32ビットのDA変換
- ④ **MOD-SDR-DAC:**
192kHz、アナログライン出力×8
- ⑤ **MOD-SDR-AES-IO-B:**
AES/EBU入出力 (BNC) ×8

DIMENSION 寸法図



質量: 33kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- **MOD-SDR-PSU:** SD-Rack用予備電源。ホットスワップ可能。
※SD-MINI/SD-NANO Rackには適応せず。
- **LEADS0043:** 5m BNC同軸ケーブル。
- **LEADS0049:** 100m BNC同軸ケーブル。
- **OPTIC-LINK-5M:** 5m HMA光ケーブル。
- **OPTIC-DRUM-150:** 150m HMA光ケーブル。
- **OPTIC-CHA-LC:** 0.75m HMAパネルマウント→LC端子ケーブル。
- **MOD-SDR-OP-UP:** SD-Rack用 オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- **MOD-SDR-NC-UP:** SD-Rack用 オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。
- **MOD-SDR-ST-UP:** SD-Rack用 オプティカルアップグレードキット。ST端子。

SD-MINI Rack (4U) オープンブライズ

SD-MINI Rack オプチカル未装着。MADI。

SD-MINI Rack-HMA オプチカル対応。HMA端子。

SD-MINI Rack-NC オプチカル対応。OpticalCon端子。

SD-MINI Rack-ST オプチカル対応。ST端子。



- 予備電源を標準で装備しており、突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 最大32chを自由に構築可能な4スロット搭載。
- コンソールへは、2G オプチカルかMain/Auxの2つのMADIで接続。
- 2×5m BNC同軸ケーブル付属。
- W483×H177×D409mm、14.8kg
- 消費電力:300W(ピーク時)

SD-NANO Rack (2U) オープンブライズ

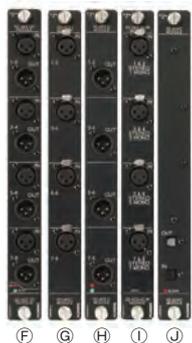
SD-NANO Rack-HMA オプチカル対応。HMA端子。

SD-NANO Rack-NC オプチカル対応。OpticalCon端子。

SD-NANO Rack-ST オプチカル対応。ST端子。



- 予備電源を標準で装備しており、突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 最大16chを自由に構築可能な2スロット搭載。
- コンソールへは、2G オプチカルで接続。
- W483×H88×D443mm、10.7kg
- 消費電力:300W(ピーク時)



- ⓕ MOD-SDR-AES-IO: AES/EBU入出力×8
- ⓖ MOD-SDR-AES-I: AES/EBU入力×8
- ⓗ MOD-SDR-AES-O: AES/EBU出力×8
- Ⓢ MOD-SDR-AES42: AES-42入力(デジタルマイクロホン)×8
- Ⓣ MOD-SDR-ADAT: ADAT入出力×8、オプチカル

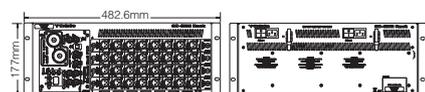


- Ⓚ MOD-SDR-AVIOM: AVIOM D-16c AES-42出力×16、CAT5eコネクタ
- Ⓛ MOD-SDR-SDIHDI: デジタルSDI/HDI入出力×8
- Ⓜ MOD-SDR-DANTE: DANTE入出力×8
- MOD-SDR-BLANK: ブランクパネル

AVIOM

Dante™

DIMENSION 寸法図



質量: 14.8kg

DIMENSION 寸法図



質量: 10.7kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- LEADS0043:5m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0049:100m BNC同軸ケーブル。
- OPTIC-LINK-5M:5m HMA光ケーブル。
- OPTIC-DRUM-150:150m HMA光ケーブル。
- OPTIC-CHA-LC:0.75m HMAパネルマウント↔LC端子ケーブル。

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- LEADS0043:5m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0049:100m BNC同軸ケーブル。
- OPTIC-LINK-5M:5m HMA光ケーブル。
- OPTIC-DRUM-150:150m HMA光ケーブル。
- OPTIC-CHA-LC:0.75m HMAパネルマウント↔LC端子ケーブル。

D2-Rack (9U) オープンブライズ



- SD9とSD11iに仕様された入出力拡張用のラックですが、SDシリーズすべてのモデルで使用できます。
- 入力端子が異なる2モデルを用意しています。出力のオプションカードを追加することで32chまで増設可能。
 - ・48マイク/ライン入力(固定)、16ライン出力(固定)と2スロット。
 - ・24マイク/ライン入力(固定)、24AES入力(12ステレオ:固定)、16ライン出力(固定)と2スロット。
- コンソールへの接続は、BNC端子とCAT5の2モデルを用意しています。*ご注文時にどちらかを選択してください。
- サンプリングレート96kHzに対応。48kHzへの切り替えも可能。
- 予備電源を標準で装備しており、突発的な電源の不具合にも対応可能。
- BNC端子モデルは、100mのBNC同軸ケーブルを2本付属。CAT6モデルは、75mのCAT6ケーブルを1本付属。
- W482.6×H399.2×D248mm、14kg

48マイク/ライン入力モデル



D2R-ANA-B

- 入力端子
48マイク/ライン入力
- 出力端子
16ライン出力
- コンソールへの接続
BNC端子



D2R-ANA-C

- 入力端子
48マイク/ライン入力
- 出力端子
16ライン出力
- コンソールへの接続
CAT5端子

Cards



- ① MOD-D2R-DAC:
ライン出力×8
- ② MOD-D2R-AES-O:
AES/EBU出力×8
- ③ MOD-D2R-AVIOM:
AVIOM D-16c、超高速A-Net™
PRO16プロトコル接続
*2つの出力スロットを占有します。

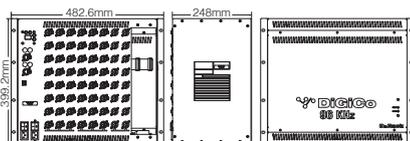
24AES+24マイク/ライン入力モデル



D2R-DIG-B

- 入力端子
24マイク/ライン入力
24AES入力(12ステレオ)
- 出力端子
16ライン出力
- コンソールへの接続
BNC端子

DIMENSION 寸法図



質量：14kg

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- LEADS0043:5m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0049:100m BNC同軸ケーブル。
- LEADS0057:2m CAT6ケーブル。
- LEADS0054:10m CAT6ケーブル。
- LEADS0053:75m CAT6ケーブル。
- LEADS0058:100m CAT6ケーブル。



D2R-DIG-C

- 入力端子
24マイク/ライン入力
24AES入力(12ステレオ)
- 出力端子
16ライン出力
- コンソールへの接続
CAT5端子

D-Rack (7U) オープンブライズ



- SD9とSD11に仕様化された入出力拡張用のラックですが、SDシリーズすべてのモデルで使用できます。(一部オプションが必要)
- 32マイク入力(固定)、8ライン出力(固定)。1スロット分のオプション追加で出力を8ch増設可能。
- 予備電源を標準で装備しており、突発的な電源の不具合にも対応可能。
- 75mのCAT6ケーブルを1本付属。
- オプションのオプティカルアップグレードキットで、光伝送が可能になります。大規模なシステムにもフレキシビリティに対応できます。
- ラックマウントキットもオプションで用意しています。
- W412×H310×D180mm、7.4kg

SD10-RE (3U) オープンブライズ

リモートフェーダー付き、SD10用リダントエンジン。



- フェーダー数12のリモートフェーダーを標準で付属した、SD10用のリダントエンジン。フラッグシップモデル「SD7」のデュアルエンジンと同様の働きをします。
- コンソールの制御コンピューター、オーディオエンジン、ソフトウェアのアプリや重要なワークスペースのコントロールなどすべてがリダントシステム上で複製されます。
- モニターやマウスと接続でき、視覚的にも簡単に操作可能。
- コンソールへはEthernetケーブルで、オーディオラックには、MADIやOptocoreで接続可能。オプティカル端子は、HMA、OpticalCon、STより選択可能。
- 標準で予備電源を装備。

※SD10-TUPGやSD10-BUPGを購入されたユーザー様には、無償で同様のソフトウェアをSD10-REにインストールします。詳細はお問い合わせください。

Cards

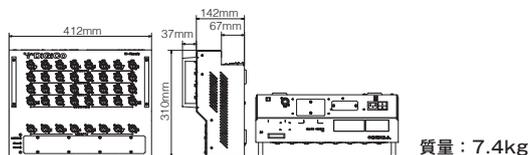


- ① MOD-D-RACK-DAC:
ライン出力×8
- ② MOD-D-RACK-AES:
AES/EBU出力×8
- ③ MOD-D-RACK-AVIOM:
AVIOM D-16c、超高速A-Net™
PRO16プロトコル接続
※2つの出力スロットを占有します。

SPECIFICATION 仕様

- 入力132ch
- 56×AUX/サブグループバス
- LR/LCR/LCRS/5.1マスターバス
- 24×24フルプロセッシングマトリクス
- 2×ソロバス
- 218×ダイナミックEQ
- 218×DiGiTUBE
- 218×マルチバンドコンプレッサー
- 24×デジタルFX
- 24×グラフィックイコライザー
- サンプリングレート48/96kHz

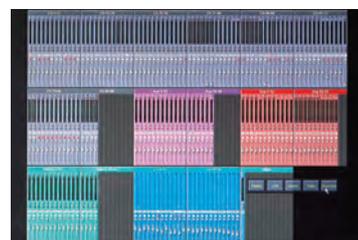
DIMENSION 寸法図



◀リアパネル



◀リモートフェーダー



◀モニター画面例

OPTION オプション ※価格はすべてオープンブライズ

- ④ D-RACK-EARS:ラックマウントキット。
- D-RACK-OPT-HMA:オプティカルアップグレードキット。HMA端子。
- D-RACK-OPT-NC:オプティカルアップグレードキット。OpticalCon端子。
- D-RACK-OPT-ST:オプティカルアップグレードキット。ST端子。
- LEADS0057:2m CAT6ケーブル。
- LEADS0054:10m CAT6ケーブル。
- LEADS0053:75m CAT6ケーブル。
- LEADS0058:100m CAT6ケーブル。
- OPTIC-LINK-5M:5m HMA光ケーブル。
- OPTIC-DRUM-150:150m HMA光ケーブル。
- OPTIC-CHA-LC:0.75m HMAパネルマウント⇔LC端子ケーブル。
- MOD-D-RACK-ISO:D-Rack用RJ45アイソレーショントランスキット。

S21

ワールドツアーのスタンダードである
SD Seriesの流れを汲む小型軽量モデル。
流行によらず、そのクラスのフラッグシップを届けることを目指して誕生。

S31



S21 1,518,000円(税抜1,380,000円)



S31 1,958,000円(税抜1,780,000円)

S21/S31

入力チャンネル	バス	ソロバス	マトリクス	コントロールグループ	サンプリングレート
48ch (全チャンネルモノ/ステレオ切替可)	16ch モノ/ステレオ + LRマスター	ステレオ×2	最大10入力×8出力	10	96kHz, 24bit

コストパフォーマンスの高い、高品位モデル

- 新規開発された低コストのFPGAを同じオーディオアルゴリズムでプログラミングし、新しくARMのQuadCore RISCプロセッサを搭載。コストパフォーマンスを高く保つだけでなく、より速い処理能力と消費電力の抑制を実現しています。
- 第4世代のSHARC DSPを搭載。FPGAをコントロールする以上の余力を持っており、近い将来に追加される機能にも対応できます。
- 2画面21フェーダーのS21と、3画面31フェーダーのS31を用意。

優れた視認性と快適な操作性を実現するタッチスクリーンを搭載

- 最新のP-CAPマルチタッチスクリーンをS21は2画面、S31は3画面採用。複数のタッチスクリーンにすることで、ユーザーが感じる制限を払拭。快適な操作性を提供します。
- 各スクリーンに10のチャンネルストリップを提供しているため、各チャンネルの即時フィードバックとコントロールが可能。チャンネル移動やサーフェスを横断するバスからカスタムフェーダーレイアウトまでシンプルに構成します。

カラーリングによる識別を強化

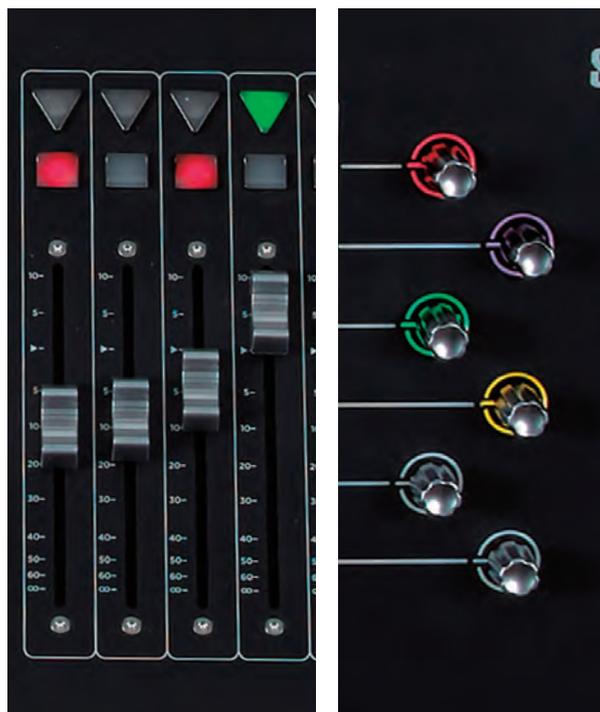
- SD Seriesの上位機種だけに備っていた、HTLを採用。エンコーダーの周囲をフルカラーLEDで彩り、チャンネルを簡単に識別できます。屋外の太陽光の下でも優れた視認性を誇り、暗い場所では美しく輝きます。

96kHz標準の高音質

- サンプリングレート96kHzの高い解像度による明瞭度の高い音質を実現。96kHzが標準なので、プロセッシング機能が半減することはありません。

UB-MADIを内蔵

- USB2.0を使用してPCに接続するインターフェースを装備。PCL録音コーディングが簡単に行えます。
- Intel® Core™ Duoあるいはそれ以上のCPUを備えたすべてのWindowsあるいはMacと互換性を持っています。





※画像はS31

- 1 UB-MADI
- 2 DVI Out
- 3 Ethernetポート
- 4 USBポート
- 5 GPIO
- 6 ワードクロック I/O
- 7 AES/EBU I/O
- 8 DMIスロット
- 9 Line Output
- 10 Mic/Line Input

DMI CARDS DMIカード

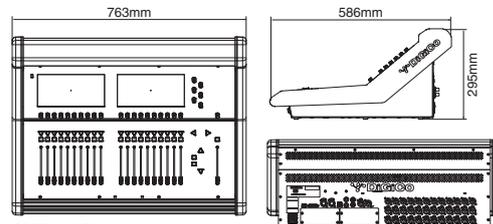


■ オプションで入出力拡張用のDMI (DiGiCo Multichannel Interface) カードを用意しています。背面の専用スロットに任意のカードを入れて使用します。多様なカードを用意しており、用途に合わせて選択可能。

※DMIカードの詳細はP.28参照

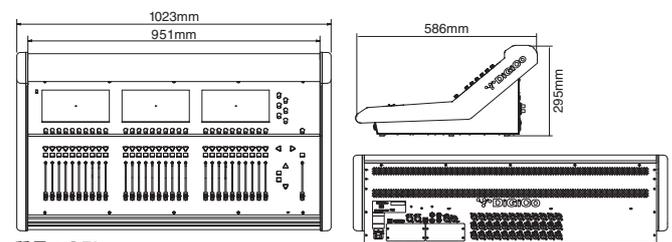
DIMENSION 寸法図

■ S21



質量：19kg

■ S31

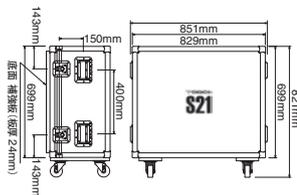


質量：25kg

OPTION オプション

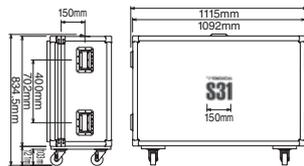
■ S21 Case

143,000円 (税抜130,000円)
S21用フライトケース。アルモア製。



■ S31 Case

156,200円 (税抜142,000円)
S31用フライトケース。アルモア製。



RACK ラック

■ CAT5で接続可能なラック

D2-Rack ▶ P.22

D-Rack ▶ P.23

■ MADIで接続可能なラック

D2-Rack ▶ P.22

※オプションのMOD-DMI-MADI-Cが必要です。

※オプションのMOD-DMI-MADI-Bが必要です。

Software ソフトウェア



■ S APP

S21, S31をワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション。



MIX



Snapshot

Apple Storeより
フリーダウンロード





フロントパネル



リアパネル

NEW 4REA4 6U オープンブライズ

4REA4

※詳細は、「4REA4 DIGITAL MATRIX SYSTEM」カタログをご覧ください。

入力チャンネル	バス	ソロバス	サンプリングレート
128ch(ステレオは2DSPチャンネル)	48ミックスバス(AUX/GRP/マトリクス/FX SENDを含む)	4ch	96kHz, 24bit

1台で4つのエリアの音響マネジメントが可能

- ミックスとルーティングをマネジメントする、デジタル・プロセッシング・エンジン。128入力と48出力バスを4つのエリアに任意に配分。
- 4つのエリアはそれぞれ独立したミキシングエリアになっており、それぞれにステレオマスター、コントロールグループ、エフェクターを搭載。
- 外付けのI/O、コントローラーをオプションで用意。用途や規模に応じた効率的なサウンドシステムを構築可能。

直感的な操作で簡単管理

- MAC/PC上で動作する専用のコントロールソフトウェアを用意。簡単操作で直感的に設定でき、4つのエリア全体の遠隔操作・監視が可能。オフラインで、事前にシステムデザインも可。
- フロントパネルには、TFTディスプレイを備えた8つのマクロキーを装備。現場の状況にいち早く対応できるようにするため、よく使用する機能の即時呼び出しや4つのエリアのいずれかに対して特定の機能の実行を設定可能。

高解像度の音質と圧倒的な処理能力

- ライブサウンドでワールドツアーの世界標準となっているDiGiCoのSD Seriesコンソールと同等の96kHzという高解像度による音質と圧倒的な処理能力を備えており、設備音響に高品質なサウンドを提供。

DiGiCoコンソールとデバイスを共有可能

- リアパネルにDMIカードとSD-Rack Seriesのカードスロットを用意。BNCやCAT5接続でのMADI伝送、DANTE、オプティカル、WAVES、AVIOMなどの様々なインターフェースが使用可能。
- 接続しているすべてのMADI搭載機器の制御と共有が可能。
- DMI Optocoreカードを使用すれば、最大14台のラックと最大5台のコンソールが接続されたオプティカルリダンダントループ内に4REA4を組み込み、システム内では最大504chのI/Oを共有し、96kHzでのリダンダントも可能。

■ 専用コントロールソフトウェア画面



オーバービュー



チャンネルビュー



ルーティング

SPECIFICATION 仕様

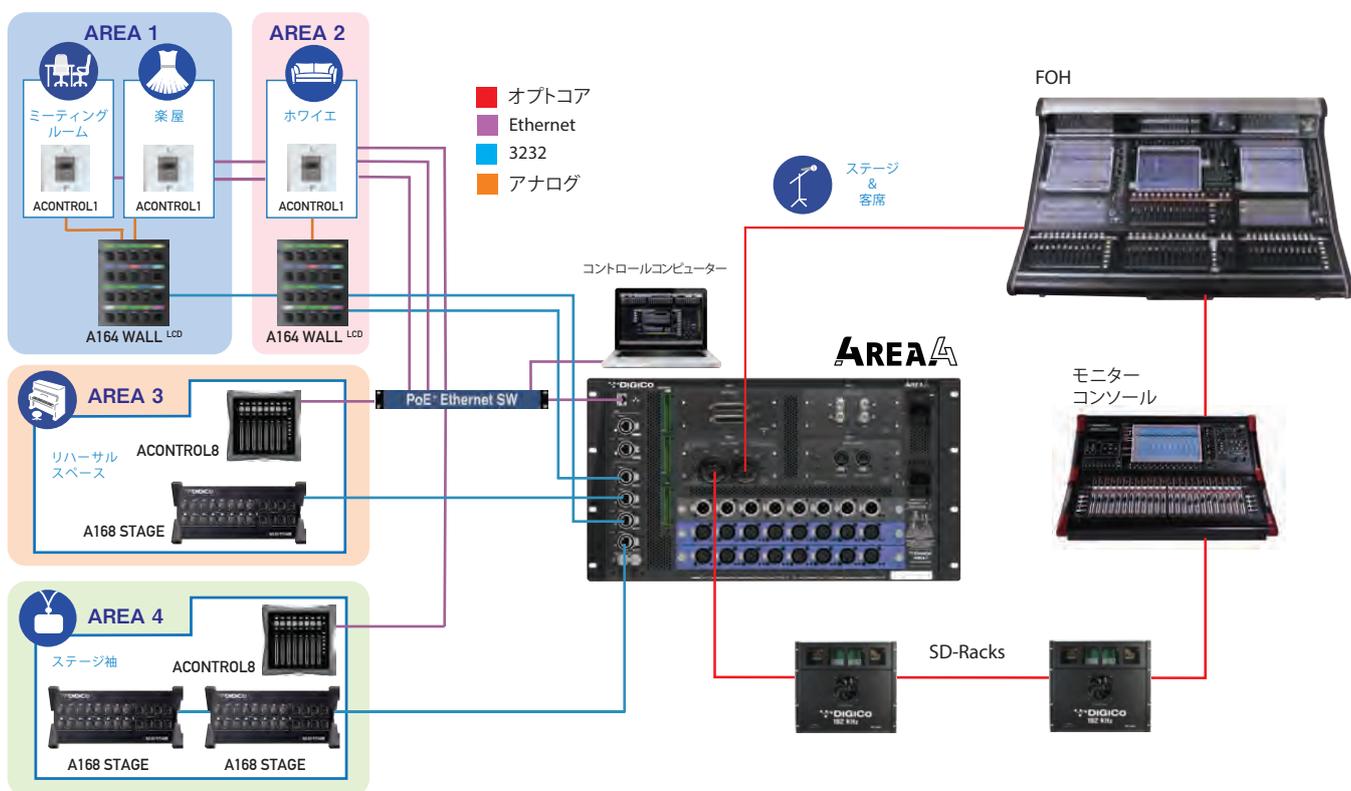
- 128入力(ステレオチャンネルは2つのDSPチャンネルを使用)
- 48ミックスバス
- 各エリアの専用ステレオマスター
- 128×48プロセッシングチャンネル
 - ・ HPF: 12、18または24dB/Oct Butterworthフィルター、または18dB/Oct Besselフィルター
 - ・ LPF: 12dB/Oct Butterworthフィルター
 - ・ 4バンドパラメトリックEQ
 - ・ ダイナミクス: ゲート、ダッカー、スローダッカー、マニュアルピークコンプレッサー
 - ・ チャンネルごとに2つの挿入ポイント
 - ・ 341.32msの入力ディレイ、685.63msの出力ディレイ
 - ・ 出力のグラフィックEQ
- 16 FXプロセッシング
 - リバーブ、ステレオタップディレイ、コーラス、ゲート、ピッチシフター、ディエッサー、4バンドダイナミックEQ、3マルチバンドコンプレッサー
- W483×H265×D380mm(突起部含まず)、20.2kg
- 消費電力: 90W



DMI カードスロット
最大64in/64out@96kHz
 DiGiCoのDMIカードを挿入するスロットカード。多種多様なカードから任意に選択。
 ・ Analog ・ AVIOM ・ AES
 ・ WAVES ・ MADI ・ DANTE
 (→カードの詳細は、P.28)

SD-Rack カードスロット
 SD-Rackで使用できるカードを挿入するスロット。
 (→カードの詳細は、P.20~21)

■ ホール施設での使用例



各エリアそれぞれに、コールバックやエフェクターを搭載

● I/O 拡張ユニット



■A164 WALL (発売予定)
 ■A164 WALL LCD
 オープンブライズ
 ●ローカルエリア用固定型I/O拡張ユニット。壁や床などに埋め込んで使用。
 ●16マイク/ラインと4ラインアウト。



■A168 STAGE
 オープンブライズ
 ●ローカルエリア用ポータブル型I/O拡張ユニット。ポータブルとして必要な場所に設置可能。
 ●16マイク/ラインと8ラインアウト。



■A88 GPIO
 オープンブライズ
 ●リモートサードパーティ製ハードウェアの制御統合のための汎用I/Oインターフェイス。
 ●最大8系統のGPIOユニット。



■ASTAR
 オープンブライズ
 ●ネットワーキングハブ。1本のケーブルでローカルエリアに接続し、4×32入力32出力を提供。
 ●2系統のリダンダントとしても使用可能。

リア

● リモートコントローラー



■A CONTROL 1
 オープンブライズ
 ●ロータリー/スイッチコントローラー。
 ●US(Decora)サイズ。



■A CONTROL 6
 オープンブライズ
 ●6×ロータリー/12×スイッチコントローラー、6バンクセレクター、12×パネルキー搭載。



■A CONTROL 8
 オープンブライズ
 ●8×100mmムービングフェーダー、6×セレクター、12×パネルキー搭載。

DMIカード

※ミキシングコンソールの機種やファームウェアのバージョンにより、使用できない場合があります。ご購入前にご確認ください。

DMIカードは、SD7Q/SD12-96/S21/S31/4REA4の入出力拡張カードおよびOrange Boxのフォーマット変換カードとして使用します。

※ミキシングコンソールの機種やファームウェアのバージョンにより、使用できない場合があります。ご購入前にご確認ください。

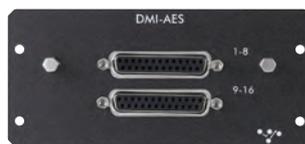
■ 入出力



MOD-DMI-ADC
167,200円(税抜152,000円)
•アナログライン入力:D-Sub端子



MOD-DMI-DAC
220,000円(税抜200,000円)
•アナログライン出力:D-Sub端子



MOD-DMI-AES
204,600円(税抜186,000円)
•AES I/O:D-Sub端子



MOD-DMI-MICPRE
206,800円(税抜188,000円)
•8chマイクプリアンプ:D-Sub端子

■ MADI接続



MOD-DMI-MADI-B
167,200円(税抜152,000円)
•MADI:BNC端子



MOD-DMI-MADI-C
167,200円(税抜152,000円)
•D2-Rack、D-Rack用:RJ45

■ A3232接続



MOD-DMI-A3232 **NEW**
135,300円(税抜123,000円)
•A168 STAGE用。
各CAT5ポートは最大32のI/Oをサポートし、合計64のI/Oチャネル数が可能。

■ オートマイクミキシング



MOD-DMI-AMM
167,200円(税抜152,000円)
•最大64chオートマッチング・マイク・ミキシング・カード

■ オプティカル接続



●**MOD-DMI-OP-NC**
592,900円(税抜539,000円)
•オプティカル:OpticalCon端子

●**MOD-DMI-OP-NCS**
744,700円(税抜677,000円)
•オプティカル:OpticalCon端子、
シングルモード仕様

●**MOD-DMI-OP-PTO**
910,800円(税抜828,000円)
•オプティカル:HMA端子

●**MOD-DMI-OP-ST**
532,400円(税抜484,000円)
•オプティカル:ST端子

●**MOD-DMI-OP-TO-S**
1,210,000円(税抜1,100,000円)
•オプティカル:HMA端子、シングルモード仕様

●**MOD-DMI-OP-ST-S**
684,200円(税抜622,000円)
•オプティカル:ST端子、シングルモード仕様

■ DANTE接続



MOD-DMI-DANTE
231,000円(税抜210,000円)
•DANTE用
•64in 64out@48kHz
32in 32out@96kHz



MOD-DMI-DANTE2 **NEW**
253,000円(税抜230,000円)
•DANTE用。
•64in 64out@48kHz/96kHz

■ 外部機器接続専用



MOD-DMI-AVIOM
204,600円(税抜186,000円)
•AVIOM用



MOD-DMI-WAVES
240,900円(税抜219,000円)
•WAVES SoundGrid用



MOD-DMI-HYDRA 2
684,200円(税抜622,000円)
•CALREC ネットワーク用



MOD-DMI-ME
187,000円(税抜170,000円)
•Allen&Heathネットワーク用

Orange Box (2U) オープンブライス

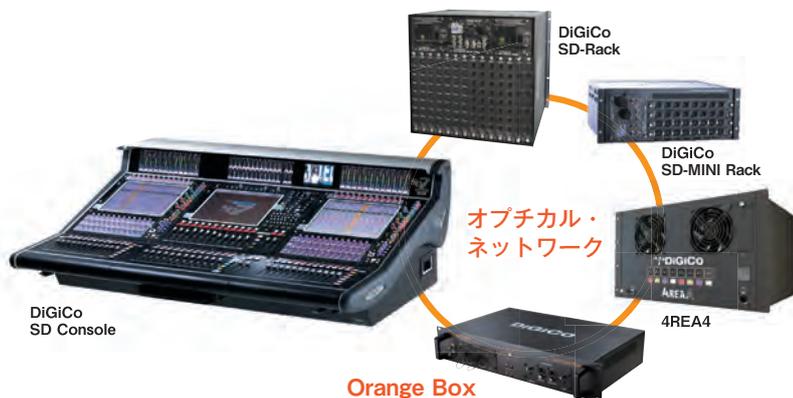
多様なカードを用意しており、
カードの差し替えで任意のフォーマットに変換可能。



- 2つのスロットに任意のDMIカードを差し込み、様々なフォーマットに変換可能。
- DMI (DiGiCo Multichannel Interface) カードは、18種類。Quantum7 エンジン搭載のSD7Q、SD12-96、S21、S31、4REA4の入出力拡張カードとしても使用できます。
- 予備電源を標準で装備。
- バンドルパッケージ ※価格はすべてオープンブライス
 - Orange Box Bundle 1
Orange Box×2、MOD-DMI-MADI-B×2、MOD-DMI-DANTE×2
 - Orange Box Bundle 2
Orange Box×2、MOD-DMI-MADI-C×2、MOD-DMI-DANTE×2



Orange Boxの使用例



ライブ録音やプレイバック音源用などの機器を光学リダントループを使用したSD Seriesミキサーのシステム内に入出力させたい場合には、Orange BoxにMOD-DMI-OPTOなどの光学DMIカードを装着し、SD Seriesの光学リダントループ内に接続します。

もう1つのスロットには、MADIやDANTEなど接続したい機器の規格に合わせた選択が可能です。システム内のSD-Rackなどの入出力数に影響せず、シンプルな構成でシステムに融合できます。

iPad用ソフトウェア

SD APP ダウンロードフリー



iPad用リモートコントロール・アプリケーションソフトウェア

- SD Seriesをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション。
ステージや客席などで、実際に音を聞きながら遠隔操作が可能。

主な機能

- チャンネル設定：±48V、位相、アナログゲイン、デジタルトリム、チャンネルディレイ、インサートポイントのON/OFF、メーター
- ミックス：チャンネルレベル、Main/Alt入力、パン、ミュート、ソロ、フェーダーレベル、チャンネルプリセット、メーター
- フィルター/EQ：4バンドEQ、HPF/LPF、ダイナミックEQパラメーター、プリセット
- ダイナミクス：すべてのダイナミクスパラメーター
- AUX：セントレベル、ON/OFF、パン
- バスルーティング：バスへの入力またはグループチャンネルのアサインメント
- マクロ：コンソール上でOSCマクロと定義されたマクロ機能へのアクセス
- スナップショット：新規インサート、リコール、アンデュー、アップデート、リネーム、削除、ノート表示
- マトリクス：セント、ON/OFF、マトリクス入力レベル、プリセット
- グラフィックEQ：32フェーダーと各ユニットのON/OFF、全バンドのフラット化、プリセット
- 保存

S21、S31用の
「S APP」も用意



Little Red Box ハーフラック オープンブライズ



■ コネクターの違うコンソールとラックの接続を可能にし、2台のコンソール間でラックに入力された信号の共有ができるインターフェースです。

対象ラック：すべてのラック 対象コンソール：SD9、SD11i



OPTION オプション

■ MOD-LB-2U：オープンブライズ

ラックマウントパネル。Little Red Box/Little Blue Boxを2台マウント可能。

Little Blue Box ハーフラック オープンブライズ



■ D-Rackに入力された信号をコネクターの違うコンソール間で共有できるインターフェースです。

対象ラック：D-Rack 対象コンソール：SDシリーズ全モデル



OPTION オプション

■ MOD-LB-2U：オープンブライズ

ラックマウントパネル。Little Red Box/Little Blue Boxを2台マウント可能。

APPLICATION アプリケーション例

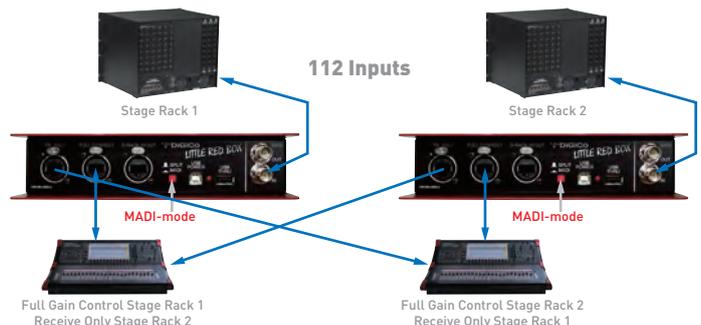
■ 一方のコンソールを「Full Connect」にすると、Full Connectにしたコンソールでゲインや出力のコントロールができます。もう一方のコンソールは入力に関して「Receive Only」になります。ゲイントラッキング機能も使用できます。

※以下は全て、48kHz運用時の例です。

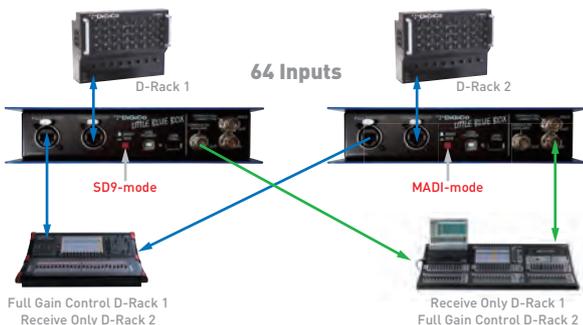
1 SD 11iとSD 9が1台のD-Rackの入力信号を共有



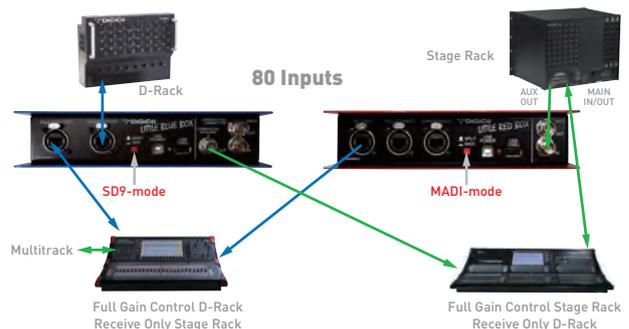
2 2台のLittle Red Boxを使って、2台のSD 9が2台のステージラックの入力信号を共有



3 2台のLittle Blue Boxを使って、SD 9とSD 8で2台のD-Rackの入力信号を共有



4 Little Blue BoxとLittle Red Boxを1台ずつ使い、SD 9とSD 10でD-Rackとステージラックの入力信号を共有



Purple Box 1U オープンブライズ

PB-HMA HMA端子

PB-NC OpticalCon端子

PB-ST ST端子

CAT5/MADIをOpticalにコンバート。

■ Purple Boxは、CAT5/MADIをオプティカルにコンバートし、コンソールとラック間の距離を延長します。1台に2系統を搭載。光ケーブルのシングルモードとマルチモードを用意しており、HMA、OpticalCon、STに対応。マルチモードケーブルの場合は最大で600m、シングルモードの場合は数キロの延長が可能(2kmまで実証済み)。

■ 予備電源を標準で装備。



HMA端子



OpticalCon端子



ST端子

APPLICATION アプリケーション例



UB MADI オープンブライズ

MADIをUSBに変換するオーディオインターフェース。



オペレーションシステム

●Microsoft Windows 7(32bitまたは64bit) ●Apple OS X Mountain Lion(10.8またはそれ以降)

推奨ハードウェア

●2GB RAM、Intel Core 2 Duo 2GHz CPU 同等またはそれ以上。UB MADIは自動的に入力フォーマットを検知し選択します。 ●24bit 48kHz AES-10 MADI(32, 56, 57, 64 チャンネルフレームサイズ) ●24bit 48kHz AES-3 Audio ●48kHz Word Clock(フレイバックオンリー時にUB MADIを同期させます)。ASIOやCoreAudioに準拠するドライバー/アプリケーションが別途必要です。

- USB2.0を使用してMADIの入出力をPCに取り込む、シンプルな接続を実現。MADIケーブルと付属のUSBケーブルの簡単な装備だけでPCLレコーディングやプレイバックを容易に行えます。
- “ステルス・デジタルプロセッシング”(P.05)を使用した圧倒的な処理能力によるローレイテンシーを実現。
- 入出力それぞれ48ch、計96chの同時取り込みが可能。
- UB MADIのデジタル伝送はUSBのデータクロックに依存せず、ジッターの発生を抑えた高い安定性を誇ります。
- Intel® Core™ Duoあるいはそれ以上のCPUを備えたすべてのWindowsあるいはMacと互換性を持っており、AES10に準拠したMADI以外にも同軸のAES3(AES/EBU)のステレオにも対応。
- 一度ドライバーをPCにインストールすればシンプルなプラグアンドプレイのデバイスとなり、自動的にMADIフォーマットとクロックを検知。
- PC電源を入れたまま抜き差し可能なホットプラグ。
- バスパワー駆動。
- W56×H105×D25mm、124g

Immersive In-Ear Mixing/Personal Monitoring

app

ダウンロードフリー

IEMで使用するために特別に設計されたプロ用モニタリングシステムで、個々のミュージシャンに自然で立体的なサウンドを提供。

KLANG
TECHNOLOGIES



- iOS、Android、Windows、Macで設定操作が可能なりリモートコントロール・アプリケーションソフトウェア、OSCまたはMIDI MCUを介してfabrikとvierを制御。
- フェーダー操作やルーティング設定ができるほか、iOS、Androidでは、デモモードでの動作が可能。
- Wi-FiまたはLAN接続。
- すべてのミックスの管理もパーソナル用のミックスも可能。
- イマーシブ・ミキシングにより、すべての楽器を直感的に配置。

■ **ステージメニュー** / モノラル、ステレオ、3D、i3Dの4モードを切り替え、視覚的に楽器の位置を設定。



ステレオモード

楽器は耳の間にレイアウトされています。



i3Dモード

3Dモードのリングの外側にもう一つのリングが現れます。ここに配置された楽器は、ステージ座標に固定され、リアルなステージ感覚でモニタリングが可能。

■ **フェーダーメニュー** / 個々の楽器のレベルコントロールと楽器間のレベルのバランスに関する設定画面。



チャンネルフェーダー

フェーダーハンドルを上げ下げすることでフェーダーのボリュームを増減。チャンネル同士のレベルのバランスを保つつ全体のレベルを増減させます。0.5dBステップ。



グループバランス

チャンネルフェーダーとは対照的に、グループ全体の絶対レベルを直接変更しません。例えば、ギターグループの+をクリックすると、ギターの音量を少し上げると同時に残りの音量を下げるため、全体の音量は同じです。

■ **メーターメニュー** / すべての入力チャンネルとミックスのメーター情報にすばやくアクセス可能。



上半分が入力チャンネルメーターで、下半分がミックスの出力メーターです。

入力チャンネルメーター

入力チャンネル（プリフェーダー）のレベルを3dB間隔でdBFSで表示。

ミックスアウトプットメーター

ミックスの出力レベル（ポストフェーダー）で、常にLR2つのチャンネルが結合されています。

■ **コンフィグメニュー** / ミュージシャンとエンジニア、システム管理者を区別する4つのユーザーモードをサポート。

ミュージシャンモード

このモードでは、主にfabrikまたはvierで1人のユーザー用に事前定義された入力をミックスし配置可能。

パーソナルモード

タブレットやスマートフォンなど、個人用デバイスに設定を保存したいミュージシャンが使用するように設計されています。

ショーモード

ユニットの任意の組み合わせにチャンネル名、色、アイコン、順序、リンクなどを設定。このモードでは、設定（ショーファイルとスナップショット）を保存して呼び出すこともできます。

管理者モード

利用可能なすべての設定をフルコントロール可能。3つのモードのすべての機能が有効になり、オーディオのルーティング、クロックの監視、電圧、およびソフトウェアのバージョンを管理者に提供できます。

● Immersive In-Ear Mixing

fabrik (2U)

オープンブライズ

リアルなイマーシブサウンドを1台で最大8人に送信可能。

fabrik-MADI (2U)

オープンブライズ

- バイノーラルテクノロジーでモニタリングソリューションの中核を担うモニタリング・ミキシングプロセッサ。
- 3Dモードでは、1台で最大8人に個別のイマーシブサウンドを送信可能。パーソナルモニターで使用する場合には、最大16人への送信が可能。デジチェーンも容易なので、台数を増やすだけでそれ以上の多人数にも対応。
- DanteやADATに互換性のあるデジタル入出力に対応。fabrik-MADIには、MADI接続を可能にするBNCコネクタを装備。
- Danteネットワークを使用して、リダントを組むことが可能。
- iOS、Android、Windows、Macで設定操作が可能なアプリケーションを用意。OSCまたはMIDI MCUを介してfabrikを制御。
- DiGiCoのミキシングコンソールでもfabrikのコントロールが可能。
- リダント電源を採用。



fabrik-MADIのリアパネル

vier (1U)

オープンブライズ

個別のイマーシブサウンドを最大5人に送信可能。
リハーサル時に直接チェック可能なヘッドホンジャックも装備。

- バイノーラルテクノロジーでリアルなイマーシブサウンドを実現するモニタリング・ミキシングプロセッサ。
- 3Dモードでは、1台で最大5人に個別のイマーシブサウンドを送信可能。パーソナルモニターで使用する場合には、最大10人への送信が可能。デジチェーンも容易なので、fabrikと組み合わせたり、台数を増やすことでそれ以上の多人数にも対応。
- 低インピーダンスイヤホンに対応可能なステレオヘッドホンジャックを装備。
- DanteやADATに互換性のあるデジタル入出力に対応。
- iOS、Android、Windows、Macで設定操作が可能なアプリケーションを用意。OSCまたはMIDI MCUを介してvierを制御。
- DiGiCoのミキシングコンソールでもvierのコントロールが可能。



● Personal Monitoring

quelle 19 (1U)

オープンブライズ

自然で直感的な音の定位を
クリアなサウンドで提供するヘッドホンアンプ付
8チャンネル Danteブレイクアウトボックス。

- 4ステレオのヘッドホン出力が付いたDanteの8チャンネルXLRラインレベルブレイクアウトボックス。
- 低インピーダンスイヤホンに適したプレミアムコンバーターを搭載。歪みのない、クリスタルクリアなサウンドを提供。
- PoEの提供とリダントに備えるための内部電源を搭載。
- レイテンシーもなく、力強い出力とヘッドホンサウンドが求められるスタジオやツアーリングのリハーサルに最適。



quelle

オープンブライズ

コンパクトなシャーシのヘッドホンアンプ。

- 4ステレオヘッドホンアンプ。
- 低インピーダンスイヤホンに適したプレミアムコンバーターを搭載。歪みのない、クリスタルクリアなサウンドを提供。
- コンパクトなシャーシで高品位なサウンドを提供。
- PoEにも対応。



Relationship based on cooperation

MGB

BNC端子

MGO

オプティカル端子 (SFP光カードリッジ)



同時運用最大128ch。
96kHzにも対応するMADI-SoundGridオーディオインターフェース。

- MADIに対応するデバイスをSoundGridに変換するインターフェース。CAT6ケーブルでコンピューターに接続することでMADIの信号へ直接アクセスが可能。
- 2系統のMADI I/Oからコンピューター上のDAWを接続することで、最大128chのレコーディングとプレイバックの同時運用が可能。
※128chの録音/再生(48kHz時)、64chの録音/再生(96kHz時)
- レイテンシー0.8msの高性能。
- ルーティングを簡潔にするうえ、汎用のギガビットスイッチを使用すれば2台のPCで同時にサウンドチェックとバックアップが可能。
- MADIに対応するデバイスとの接続
MGB：BNC端子 MGO：オプティカル端子 (SFP光カードリッジ)
- ASIOとCore Audioに準拠。



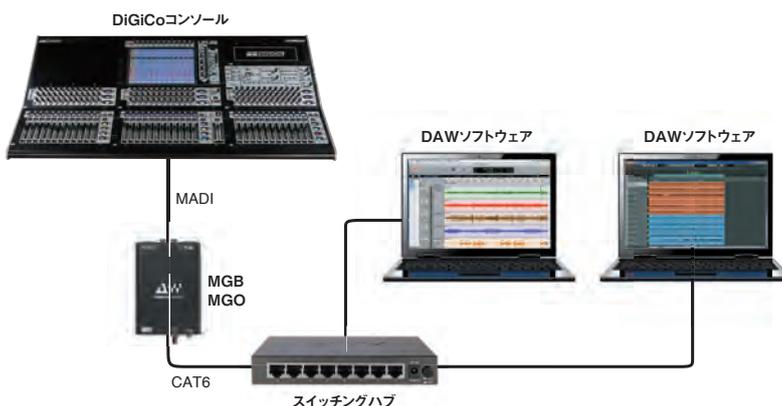
仕様	MGB	MGO
端子	MADIコアキシャル/O (BNC端子)	MADIオプティカル/O (SFP光カードリッジ)
対応サンプリングレート	44.1/48/88.2/96kHz	
同時使用可能チャンネル	112/128チャンネル/O@48kHz 56/64チャンネル/O@96kHz	
チャンネルモード	56ch/64ch	
ワイヤー構成	—	ダブルモード@48kHz シングルモード@96kHz
クロック同期	ワードクロック、MADI (Port 1 or 2)、SoundGrid (SoE)、インターナル	
ネットワーク端子	1×Ethernetポート (RJ45)	

APPLICATION アプリケーション例

■ マルチトラック録音/再生



■ バックアップが必要な時のマルチトラック録音/再生



“DiGiGrid”とは、DiGiCo社と世界最大のプラグイン・ディベロッパーであるWaves社が共同で立ち上げた新ブランドです。SoundGridに対応した新しいハードウェア製品を提供。革新的なオーディオ・インターフェースにより複数のDAWやデバイスに自由に接続。数百にのぼるプラグインの同時走行を可能にした高性能は、ライブだけでなくレコーディングにもおよび、高い品質と利便性をもたらします。

※DiGiGridの「MGB」「MGO」は、株式会社メディア・インテグレーションの取り扱いです。
株式会社メディア・インテグレーション：www.minet.jp

デジタルネットワークデバイス

DD2FR-FX

- オプティカルMADIデジタルオーディオ光伝送ユニット (Ethernet付)



デジタルネットワークデバイス

DD4MR-FX

- 同軸MADIデジタルオーディオ光伝送ユニット (Ethernet付)



デジタルネットワークデバイス

DD32R-FX

- AESデジタルオーディオ光伝送ユニット (Ethernet付)



16chコンバーターユニット

X6R-FX シリーズ

- アナログコンバーター (Ethernet付) 全7機種。



V685ソフトウェア

DiGiCoコンソールのソフトウェア「Version 685」以降は、OPTOCOREの4製品の入出力信号をDiGiCoコンソールからコントロール可能になりました。

DiGiCo & OPTOCORE Network



OPTOCOREは、オーディオ信号、ビデオ信号、制御データ、ワードクロックなどの長距離伝送を可能にする完全同期光ネットワークシステムです。様々なOPTOCORE製品を組み合わせること、機器の配置・チャンネル数・伝送する信号の種類などフレキシブルに選択できます。

※OPTOCORE製品は、株式会社ATL-KYOEIの取り扱いです。
株式会社ATL-KYOEI : <http://www.atl.co.jp>

Waves アップグレードキット

オープンプライス



■ DiGiCoコンソールには、オプションでWaves社のプラグインテクノロジー“Waves SoundGrid”に対応できるアップグレードキットを用意。専用のプロセッシングサーバーと接続し、Waves社の豊富なプラグインエフェクトを使用できます。

■ プラグインをコントロールするアプリケーション“MultiRack SoundGrid”がインストールされたPCをコンソールのネットワークに接続すると、コンソール画面からプラグインをコントロールできます。

■ Wavesのプラグインを使用するには、各DiGiCoコンソールに対応するアップグレードキットが必要です。

SD11i : WAVES-SD11
SD9 : WAVES-SD9
SD8 : WAVES-SD8
SD10 : WAVES-SD10
SD5 : WAVES-SD5

32ステレオラックを作成可能。
各ラックに最大8個のプラグインをセット。
※DiGiCo Ver.685以降を使用した場合

※SD12-96 DMIカード「MOD-DMI-WAVES」が必要です。
S21、S31 (P.28参照)

■ Wavesアップグレードキットは、SoundGrid I/Oカード、CAT6ケーブル(2m)で構成されます。プロセッシングサーバー(SoundGrid Server)とプラグインは含まれません。

■ 任意のMultiRackプラグイン・コントロールをSD SeriesコンソールのTouch Turnコントローラーにアサインできるため、プラグインをサーフェイス上のTouch Turnからコントロール可能。



MultiRack SoundGrid トップ

モノ/ステレオ/モノ-ステレオのラック。
各ラックに最大8個のプラグインをセット。



Rack Window

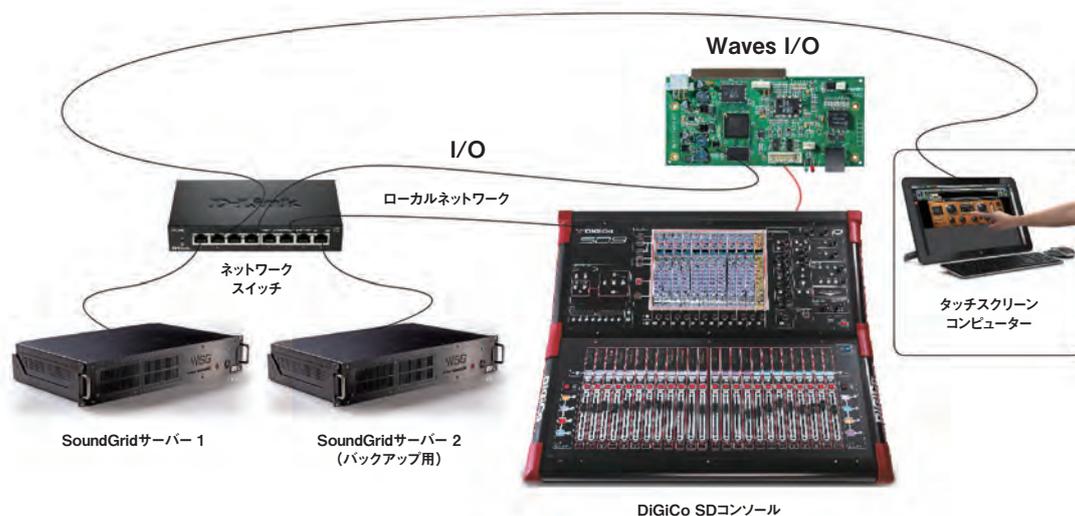
コンソールの画面でプラグインパラメーターの
編集・制御が可能。



Snap Shot Panel

スナップショット画面とも連動。
シームレスな呼び出しと保存が可能。

SoundGrid Network



外部ディスプレイにWavesのマルチラックの表示が可能です。

Plugins

※株式会社メディア・インテグレーションの取り扱いです。 株式会社メディア・インテグレーション：www.minet.jp



C6 Multiband Compressor

C4で実証済みの優れた機能をベースに、2つのフローティングバンドとサイドチェーン機能を追加。



Renaissance Reverb

リッチなリバーブのリリース部分と次世代のアーリーリフレクションシステムが、きめ細かいサウンドを生み出します。



CLA-2A Compressor/Limiter

伝説的なエレクトロ・オプティカル(電気光学式)チューブコンプレッサーをモデリング。



H-Delay

フィルター処理からテンポ同期まで、直感的なインターフェースで素早いコントロールが可能。



Vocal Rider

自動的にボーカル・ボリュームを上下させ、瞬時にターゲットからの偏差を補正。コンプレッサーとは異なり、トラックに色を加えず、レイテンシーもフリー。

SoundGrid サーバー

※リワイアー株式会社の取り扱いです。 リワイアー株式会社：www.rewire.co.jp



負荷のかかるプラグイン処理をするSoundGrid専用のプロセッシングサーバー。Waves SoundGridプラグインのDSPを専用サーバーで行うことで安全性を高め、SRや中継現場で求められる低レイテンシーで音声処理が可能。2台接続し、バックアップとしてサーバーを設置できます。

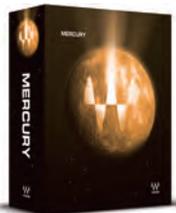
Plugin Bundle

※株式会社メディア・インテグレーションおよびリワイアー株式会社にお問い合わせください。



SD7 Pro Show

デュアルエンジン用にライセンスを2つもちあわせており、SD7でのライブミキシングに必要な100を超えるSoundGridに対応するプラグインを収録。



Mercury Bundle

Waves最大のバンドル。ほぼすべてのWavesプラグインが収録され、その数は140を数えます。



Live Bundle

数あるWavesプラグインの中から、ライブ・サウンドのために厳選された49のプラグインを収録。



CLA Classic Compressors

著名エンジニア Chris Lord-AlgeとWaves社が共同で、世界中で定番と呼ばれるコンプレッサー4機種をプラグイン化。



SoundGridは、Waves社が開発したイーサネットネットワーク環境上でオーディオ処理を可能にする画期的な技術です。標準のインテルCPUと1Gbpsイーサネットネットワークを使用し、多チャンネルのWavesオーディオを、非常に低いレイテンシーでライブ会場やリアルタイム処理を必要とする現場に提供します。



1992年、最初のオーディオプラグインを発表以来、めざましい成長を遂げ、現在では、世界中の多くのスタジオにスタンダードプラグインとして導入されています。これらのプラグインは、心理音響学技術に基づくWaves独自のDSPアルゴリズムを採用し、比類ない音質を実現しています。

Product Comparison



仕様

		SD7 Quantum	SD5 Core2	SD10 Core2	SD12-96	
入出力性能	フェーダー数	38	37		24+2	
	サブフェーダー数	14	—		—	
	入力チャンネル	最大256chプロセッシング (入力チャンネル/AUX/GRP/ノロバスの総計)	最大253chプロセッシング (入力チャンネル/AUX/GRP/ノロバスの総計)	144ch	96ch	
	バス	最大128(AUX/GRPの総計)	最大128ch(AUX/GRP/LCR/5.1を含む マスター系/ノロバスの総計)	64ch	48ch	
	ノロバス	2(モノ/ステレオ/サラウンドより選択)		2(モノ/ステレオ/(サラウンド※1)より選択)		
	マトリクス	最大48×48	最大24×24		最大12×8	
	コントロールグループ	選択式(VCA、ムービングフェーダー、ミュートグループ)×36		選択式(VCA、ムービングフェーダー、 ミュートグループ)×24	選択式(VCA、ムービングフェーダー、 ミュートグループ)×12	
	イコライザー	48/バンドGEQ(±12dB)×48		32/バンドGEQ(±12dB)×24	32/バンドGEQ(±12dB)×16	
	内蔵エフェクター	ステレオエフェクター×48		ステレオエフェクター×24	ステレオエフェクター×12	
	ローカル I/O	マイク/ライン入力	12	8		—
		ライン出力	12	8		—
		AES/EBU 入出力※2	6	4		—
	MADIインターフェース	4(75ΩBNCコネクター×16 リダント含む) ※リダントエンジンにも同数搭載	3(75ΩBNCコネクター×12 リダント含む)	2(75ΩBNCコネクター×8 リダント含む)		2(75ΩBNCコネクター×4)
	オプティカル(Optocore) インターフェース	2 ※リダントエンジンにも同数搭載	1	1(仕様による)		オプション(2ループ)
	MIDIインターフェース	In / Out / Thru				
	外部ディスプレイポート	DVI×2 (HDMIに対応するディスプレイをご使用ください)	VGA DB-15 ミニマス(解像度1024×768)×1		DVI (HDMIに対応するディスプレイをご使用ください)	
	外部同期	ワードクロック、MADI、AES、Optocore、Video		ワードクロック、MADI、AES、Optocore		ワードクロック、AES/EBU、DMIカード経由の 同期も可能(カードの仕様による)
	USB2.0ポート	3※リダントエンジンを含む	3		5	
	GPI	通常16系統(32系統まで拡張可能)				
	GPO	通常16系統(32系統まで拡張可能)				
ヘッドホン出力	標準フォンジャック×2、インピーダンス: 8~600Ω		標準フォンジャック×1、 インピーダンス: 8~600Ω		標準フォンジャック×1、ミニジャック×1	
ライト端子	—		XLR3: 1.2~12V×2		—	
音響特性	サンプリングレート	96/48kHz				
	レイテンシー	1.1ms(代表値:チャンネル入力→LRバス→ステージ出力@96kHz)				
	内部プロセッシング	最大40bitフローティングポイント演算				
	AD/DA変換	24bit				
	周波数特性	20Hz~20kHz(±0.6dB)				
	THD+N	0.05%以下(定格ゲイン、10dB入力@1kHz)				
	クロストーク	90dB以上(40Hz~15kHz)				
	残留ノイズ	-90dBu以下(代表値: 20Hz~20kHz)				
	マイク等値入力ノイズ	-126dB以上				
	最大出力レベル	+22dBu(標準仕様)				
	最大入力レベル	+22dBu(標準仕様)				
入力チャンネル/ AUX/グループ/ マトリクス	アナログゲイン (入力チャンネルのみ)	-20dB~+60dB				—
	デジタルトリム	-40dB~+40dB				—
	ディレイ	最大1.3秒				—
	ローパス/ハイパスフィルター	20Hz~20kHz、24dB/oct				—
	インサート	2系統(EQ/ダイナミクスのプリ/ポスト)				—
	パラメトリックEQ	8/バンド		218ch		4/バンド
	ダイナミックEQ	688ch	253ch	218ch		119ch
	ダイナミクス	コンプレッサー、ゲート、ディエッサー、ダッカー				—
ノロバス	ノロバス1/ノロバス2(両方、オートノロ)			ノロバス1/ノロバス2(両方)		
最大ラック数	18 2ループ組む場合は32		16		16 2ループ組む場合は30	
DMIスロット	4	—		2		
UB-MADI(サンプリングレート48kHz時)	48ch	—		48ch		
電源	内部電源×2(AC100V、50/60Hz)					
消費電力	ピーク時	600W	560W	300W	225W	
	起動時	650W	750W	300W	200W	
寸法(W×H×D)	1496×509×931mm	1465×458×838mm		1398×285×818mm	1124×389×795mm	
質量	141kg	116kg		60kg	42kg	

※1. プロードキャストVer.(SD10B、SD9B、SD11B)のみの仕様 ※2. コネクター系統数。1コネクター系統あたり、2chの入出力の使用が可能。



SD8 Core2	SD9 Core2	SD11i Core2	S21	S31
37	24	12	20+1	30+1
120ch	96ch	80ch	48ch (全チャンネルモノ/ステレオ切替可能)	
48ch		24ch	16ch (モノ/ステレオ+LRマスター)	
2(モノ/ステレオ)	2(モノ/ステレオ/(サラウンド※1)より選択)		ステレオ×2	
最大16×16	最大12×8		最大10×8	
選択式(VCA、ムービングフェーダー、ミューツグループ)×24	選択式(VCA、ムービングフェーダー、ミューツグループ)×12	選択式(VCA、ムービングフェーダー、ミューツグループ)×8	10	
32/バンドGEQ(±12dB)×24	32/バンドGEQ(±12dB)×16	32/バンドGEQ(±12dB)×12	4/バンドEQ(±18dB)	
ステレオエフェクター×16	ステレオエフェクター×12	ステレオエフェクター×8		
8		16	24	
8		12		
4	2	1	1	
2(75ΩBNCコネクター×8 リダンダント含む)	1(75ΩBNCコネクター×2) 1(CAT5コネクター)		—	
1(オプション)		—		
In / Out / Thru		—		
VGA DB-15 ミニメス(解像度1024×768)×1		DVI (HDMIに対応するディスプレイをご使用ください)		
ワードクロック、MADI、AES、Optocore	ワードクロック、MADI		ワードクロック、AES/EBU DMIカード経由の同期も可能(カードの仕様による)	
3				
—	1/4インチジャック×2		1/4インチジャック×1	
—	1/4インチジャック×2		1/4インチジャック×1	
標準フォンジャック×1、インピーダンス: 8~600Ω	標準フォンジャック×2、インピーダンス: 8~600Ω		標準フォンジャック×1、ミニジャック×1	
XLR3: 1.2~12V×2	XLR3: 1.2~12V×1		—	
96/48kHz				
2ms(代表値)			1.1ms@96kHz、2ms@48kHz	
最大40bitフローティングポイント演算				
24bit				
20Hz~20kHz(±0.6dB)				
0.05%以下(定格ゲイン、10dB入力@1kHz)				
90dB以上(40Hz~15kHz)				
-90dBu以下(代表値: 20Hz~20kHz)				
-126dB以上				
+22dBu(標準仕様)				
+22dBu(標準仕様)	+26dBu		+22dBu(標準仕様)	
-20dB~+60dB	+10dB~+60dB(-20dB PAD)		-20dB~+60dB	
-40dB~+40dB				
最大1.3秒			最大682ms	
20Hz~20kHz、24dB/oct				
2系統(EQ/ダイナミクスのプリ/ポスト)			2系統(EQ/ダイナミクスのプリ)	
4/バンド				
190ch	155ch	115ch	—(4ch対応予定)	
コンプレッサー、ゲート、ディエッサー、ダッカー			コンプレッサー、ゲート、ダッカー	
ソロバス1/ソロバス2/両方、オートソロ			ソロバス1/ソロバス2/両方	
16	17	16	2	DMIスロットを2つ使用した場合
—	—	—	2	
—	—	—	48ch(40flex)	
内部電源×2(AC100V、50/60Hz)		内部電源×1(AC100V、50/60Hz)		内部電源(AC100V、50/60Hz)
295W	225W	175W	125W	135W
295W	240W	195W	185W	195W
1347×254×811mm	878×258×785mm	483×232×577mm	763×295×586mm	1023×295×586mm
71.3kg	36kg	22.2kg(アームレストなし)	19kg	25kg



HIBINO

<https://www.hibino-intersound.co.jp/>

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12

TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp

- 商品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 価格には、配送や設置、使用済み機器の引き取りに掛かる費用は含まれておりません。
- 商品写真は、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。
変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。